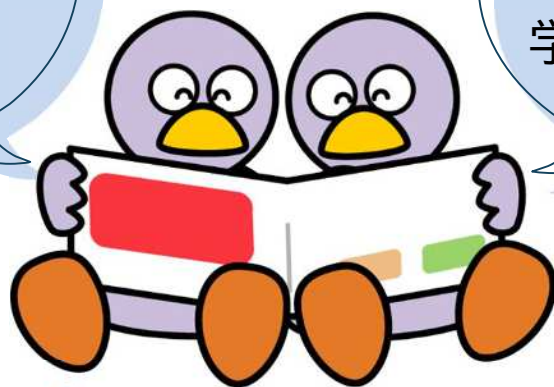


～令和8年度後期～ 大学の開放授業講座 受講生募集案内

対象：
県内在住
55歳以上
の方

一般の学生と
一緒に
学んでみませんか？



埼玉県マスコット「コバトン」

様々な分野の授業を
開放しています



実施大学

- 聖学院大学
(上尾市)
- 尚美学園大学
(川越市)
- 東京国際大学
(川越市)
- 埼玉県立大学
(越谷市)
- 文教大学
(越谷市)
- 埼玉東萌短期大学
(越谷市)
- 国際学院埼玉短期大学
(さいたま市大宮区)
- 埼玉大学
(さいたま市桜区)
- 浦和大学
(さいたま市緑区)
- 城西大学
(坂戸市)
- 日本栄養大学
(坂戸市)
- 西武文理大学
(狭山市)
- 十文字学園女子大学
(新座市)
- 東京電機大学
(鳩山町)
- 埼玉工業大学
(深谷市)
- 東都大学
(深谷市)
- 文京学院大学
(ふじみ野市)
- 日本工業大学
(宮代町)
- 淑徳大学
(三芳町)
- 武蔵丘短期大学
(吉見町)
- 日本社会事業大学
(東京都清瀬市)



彩の国
埼玉県

～ 目 次 ～

【共通事項】

共通事項	2 ページ
------	-------

【各大学のページ】

聖学院大学（上尾市）	4 ページ
尚美学園大学（川越市）	10 ページ
東京国際大学（川越市）	14 ページ
埼玉県立大学（越谷市）	16 ページ
文教大学（越谷市）	24 ページ
埼玉東萌短期大学（越谷市）	27 ページ
国際学院埼玉短期大学（さいたま市大宮区）	29 ページ
埼玉大学（さいたま市桜区）	31 ページ
浦和大学（さいたま市緑区）	33 ページ
城西大学（坂戸市）	35 ページ
日本栄養大学（坂戸市）	42 ページ
西武文理大学（狭山市）	44 ページ
十文字学園女子大学（新座市）	48 ページ
東京電機大学（鳩山町）	52 ページ
埼玉工業大学（深谷市）	56 ページ
東都大学（深谷市）	60 ページ
文京学院大学（ふじみ野市）	62 ページ
日本工業大学（宮代町）	66 ページ
淑徳大学（三芳町）	70 ページ
武蔵丘短期大学（吉見町）	73 ページ
日本社会事業大学（東京都清瀬市）	75 ページ

【巻末資料】

大学別・科目別一覧表	78 ページ
------------	--------

【協定大学一覧】	81 ページ
----------	--------

共通事項

感染症感染防止のため、各大学にてマスク着用、入室前のアルコール消毒等をお願いする場合があります。また、受講方法が変更となる場合があります。詳しくは、各大学にお問合せください。

1 大学の開放授業講座について

県内在住の55歳以上の方を対象に、生活の充実や社会参加のきっかけづくりとしていただくため、県と県内・近隣にキャンパスを構える24大学が協力し、授業科目の一部を開放いたします。また、授業は一般の学生と一緒にいきます。

「学ぶこと」に意欲あふれる元気な皆様の積極的なお申込みをお待ちしております。

2 応募資格

県内在住で昭和46年4月1日以前に生まれた方

3 授業科目・担当教官・定員・受講料など

各大学のページまたは巻末の「大学別・科目別一覧表」をご覧ください。受講科目の概要については各大学のページに掲載しています。講義内容の詳細をお知りになりたい場合は、各大学へ直接お問い合わせください。

時間割などについて変更があった場合は、県専用ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

●県専用ホームページURL

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-rikarento.html>

埼玉県 大学の開放授業講座

検索



4 単位等

単位は認定されません。

5 申込期間

令和8年8月1日から各大学が指定する締切日まで

6 申込先・方法

各大学のページをご確認の上、各大学が指定する申込み方法により、直接申し込んでください。

7 個人情報について

個人情報につきましては、各大学において適正な管理と保護に努めております。申込み時に記入していただいた個人情報については、各大学において、本開放授業講座に関すること、申込みに付随する統計処理に関すること、実施する行事等の案内に関すること以外の目的には使用いたしません。

8 通学について

原則として、公共交通機関やスクールバスにより通学してください。
※大学によっては自家用車による通学が可能な場合があります。詳しくは各大学のページをご確認ください。

9 受講について

各大学の規則に反した場合は、受講をお断りする場合があります。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

実施時期	科目名	曜日・時限	授業時間	定員
【大学】 2026年度 秋学期 (9月～2月)	キリスト教概論B (※1)	火曜2限 or 火曜4限 or 水曜3限 or 金曜2限	10:40～12:10 or 15:20～16:50 or 13:00～14:30 or 10:40～12:10	若干名
	キリスト教社会倫理A	木曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教文化論B	金曜2限	10:40～12:10	若干名
	キリスト教人間学B (※1)	火曜3限 or 金曜3限	13:00～14:30 or 13:00～14:30	若干名
	キリスト教と音楽B	火曜2限	10:40～12:10	若干名
	キリスト教音楽史B	火曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教と美術B	月曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教カウンセリング論	火曜4限	15:20～16:50	若干名
	キリスト教と日本社会B	木曜4限	15:20～16:50	若干名
	キリスト教と福祉活動の実践B	火曜3限	13:00～14:30	若干名
	地域社会論	火曜4限 金曜4限	15:20～16:50 15:20～16:50	若干名
	ヨーロッパ中世・近世史	火曜3限 木曜2限	13:00～14:30 10:40～12:10	若干名
	歴史と社会	火曜1限 火曜2限	9:00～10:30 10:40～12:10	若干名
	比較文化特殊講義②	木曜4限 金曜4限	15:20～16:50 15:20～16:50	若干名
	ファンタジー論	月曜4限 月曜5限	14:40～16:10 16:20～17:50	若干名
	社会老年学	月曜4限	14:40～16:10	若干名
	精神障害リハビリテーション論	木曜5限	17:00～18:30	若干名
	福祉心理学	水曜3限	13:00～14:30	若干名

※1: 複数クラスのうち、1クラス選択

※ 授業回数について

◇週1回授業(15回)

キリスト教概論B、キリスト教社会倫理A、キリスト教文化論B、キリスト教人間学B、キリスト教と音楽B、キリスト教音楽史B、キリスト教と美術B、キリスト教カウンセリング論、キリスト教と日本社会B、キリスト教と福祉活動の実践B、社会老年学、精神障害リハビリテーション論、福祉心理学

◇週2回授業(30回・週1回2時限連続を含む)

地域社会論、ヨーロッパ中世・近世史、歴史と社会、比較文化特殊講義②、ファンタジー論

- ※ 受講人数により開講しない場合がございます。
- ※ 学事スケジュールの都合により、一部授業日等が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 教員は、担当授業に関するご質問やご相談には対応いたしますが、それ以外の内容にはお応えできかねる場合がございますので、ご了承ください。
- ※ 授業は9月28日(月)から開始します。

(2) 場 所

聖学院大学キャンパス

JR 高崎線宮原駅から徒歩15分、または学生バス

JR 埼京・川越線西大宮駅から学生バス

JR 埼京・川越線日進駅から徒歩15分

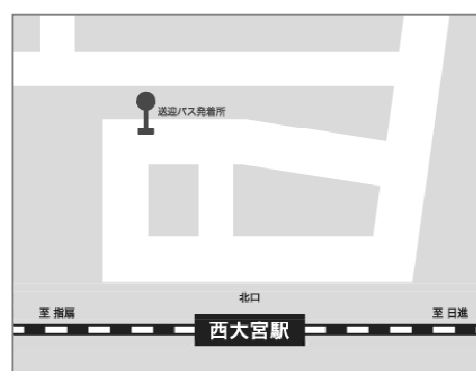
※学生バスは利用券を購入いただきます。

※車での通学はできません。

【宮原駅西口(高崎線)のりば】



【西大宮駅西口(埼京・川越線)のりば】



2 受講料等

- (1) 受講料 週1回科目 10,000円
週2回科目 20,000円

※ 2026年度より受講料を改定いたしました。

※ 受講料は、後日指定方法にて納入いただきます。

※ 一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月31日(月) 必着

(2) 申込先 〒362-8585 上尾市戸崎1-1
 聖学院大学 学務部教育支援課 リカレント教育係
 電話：048-780-1801
 E-mail：acadaffairs@seigakuin-univ.ac.jp

(3) 申込方法

E-mail または 郵便はがきにて、以下の事項をもれなく記入のうえ、お申し込みください。

- ① 郵便番号、住所、電話番号
- ② 氏名
- ③ ふりがな
- ④ 年齢(令和8年4月1日現在)
- ⑤ 生年月日
- ⑥ 性別
- ⑦ 受講希望科目(何科目でも可)
※複数記入のうち1科目のみ受講希望の方は優先順位を明記
- ⑧ 学籍番号 ※受講経歴のある方のみ

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
 (受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせします。)

(5) その他

- 受講許可科目、ガイダンス日時等は9月10日前後にお知らせいたします。
 その際に、個人調書等のご提出をご案内いたします。
- 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は、早めにご連絡ください。
- 社会情勢(感染症流行状況等)ならびに授業担当者の都合により、授業の一部をオンラインにて受講いただく可能性がございます。その場合は、大学ではなくご自宅等での受講となりますので、インターネット通信環境・インターネットに接続可能な端末等が必要です。通信料などは受講者負担です。
- 本学の授業実施方法、講義内容、事務手続き方法等について、ご承諾のうえお申し込みください。

以上の点につきましても、あらかじめご了承のうえでお申し込みくださいますようお願いいたします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

キリスト教概論B 【木村 太郎 または 吉岡 光人】	初めてキリスト教に触れる学生たちへの理解しやすいキリスト教入門となるように心がけつつ、秋学期は、主として聖書の後半部分の新約聖書について、また、教会の歴史を俯瞰することを通してキリスト教史について学ぶ。 新約聖書に書かれている救済観・世界観・倫理観を通してキリスト教の全体像を理解する。 現代社会の共通の思想（人権、民主主義、経済構造）の基礎となったキリスト教思想を聖書から導き出す。 聖書の価値観から生まれた歴史的事件や聖書の信仰に生きた人物を取り上げて紹介する。
キリスト教社会倫理A 【鈴木 光】	春学期の「キリスト教社会倫理B」からつながる連続した講義です。 この「A」では、様々な倫理のトピックに関して、聖書を一次資料としつつ、諸著作などを参考にしつつ考察を深めます。 ＊対面で行われる授業です。 ＊春学期「キリスト教社会倫理B」→秋学期「キリスト教社会倫理A」の順で進みますのでご注意ください。（この授業単独でも学ぶことはできますが、「B」を先に履修することを推奨します。）
キリスト教文化論B 【塚本 良樹】	春学期の授業内容を前提として、キリスト教信仰の中心をなすイエス・キリストの生涯について、新約聖書を通して学ぶ。さらに、キリスト教会の誕生と形成、今日まで続く歴史を概観しつつ、現代におけるキリスト教の影響と可能性を考える。
キリスト教人間学B 【木村 太郎】	キリスト教の三要文の1つである「主の祈り」とそれに関連する聖書の言葉から、キリスト教の基本的な人間理解を、現代社会が抱えている諸課題と共に学ぶ。
キリスト教と音楽B 【渡辺 善忠】	(1) 聖書の言葉が音楽でどのように表現されているかを楽曲に親しみながら学びます。 (2) 聖書の言葉を受け継いできた教会の信仰について理解を深めます。 「キリスト教と音楽B」（後期）では、新約聖書に基づいて作曲されたキリスト教合唱曲を中心として、聖書の言葉の解釈・作曲家の信仰・各作品の時代背景の3つの視点から論じつつ、CDやDVDによって作品に耳を傾けます。
キリスト教音楽史B 【渡辺 善忠】	(1) キリスト教音楽の歴史を、背景の文化も含めて広い視点で学びます。 (2) 聖書の言葉を受け継いできた教会の信仰について理解を深めます。 「キリスト教と音楽史B」（後期）では、宗教改革から現代までのキリスト教合唱作品を中心に、教会の歴史・作曲家の信仰・各作品の時代背景の3つの視点から論じつつ、CDやDVDによって作品に耳を傾けます。
キリスト教と美術B 【甲賀 正彦】	授業ごとに美術作品を紹介し、描かれている内容と意味を解説する。また、その背後にある時代的特徴、地域的特徴、作者の特徴などを解説する。それらの要素から作品の意義、問題点を発見する。150字のエッセイを毎回課す。
キリスト教 カウンセリング論 【吉岡 光人】	人間の発達段階における課題や病理への理解を深め相応しい援助の方法を探る。

キリスト教と日本社会B 【鈴木 光】	キリスト教の基本となる聖書をおもなテキストとして学びます。 第一に、その世界観や、イエス・キリストについて、またその行動や教えを知識として学びます。 第二に、それら知識として学んだことを受けて、現在、日本社会にいる各自にとってどんな意味を持つか考察を深めていきます。 ＊対面で行われる授業です。 ＊春学期の同授業「A」から連続した講義です。B 単独でも選択できますが連続でとるとより理解が深まります。
キリスト教と福祉活動の 実際B 【吉岡 光人】	1 人間の発達段階における課題と援助者の方法について学ぶ。 2 それぞれのケースにおける基本的な関わり方を学ぶ。
地域社会論 【若原 幸範】	生活の都市化・個人化が進んでいる現代社会においては、地域社会の役割・機能さらにはその存在自体が意識されにくい状況にある。しかし、地域社会は私たちの最も身近で日常的な生活領域であり、基本的な助け合いや力合わせの関係がある空間である。したがって、地域社会の衰退は、私たちの生活基盤そのものの危機を意味するのである。本授業では、地域社会の基本的なあり様について解説し、特にグローバル時代における地域社会の現代的課題とその克服について、具体的事例をふまえて検討する。
ヨーロッパ中世・近世史 【和田 光司】	この授業は、もうひとつの「ヨーロッパ近現代史」とセットで、ヨーロッパ史の大まかな流れを追い、各時代の基本的な事件や社会的特徴を解説する。ヨーロッパ近代と現代（19・20世紀）については、「ヨーロッパ近現代史」で私が講義する。それに先立つ中世と近世（8-18世紀）を扱うのが、この「ヨーロッパ文明の形成」である。歴史の流れを順序を立てて追っていく。 理解の助けのため視聴覚教材も用いる。
歴史と社会 【今井 勇】	本講義では敗戦後の日本の歴史について、下記のとおりおよそ五つの時期に時期区分した上で講義内容を組み立てる。 ①1945年 敗戦 ～ 1952年頃 占領から独立へ ②1950年頃 朝鮮戦争 ～ 1960年頃 60年安保闘争前後 ③1965年頃 ベトナム反戦運動 ～ 1975年頃 全共闘運動 ④1972年頃 沖縄復帰運動 ～ 1990年頃 冷戦の終結 ⑤1990年頃 ポスト冷戦 ～ 2000年代 現代日本社会へ 以上の時期区分に基づきながら同時代を概観し、それぞれの時期区分において代表的な「反戦平和」の思想と実践に注目する。さらに、「反戦平和」問題に関連した史資料のみならず、映像資料も活用しながら分析を進める。
比較文化特殊講義② 【杉淵 洋一】	有島武郎の幼少時からの西洋受容の様相を（確認できる範囲で）有島の体験、人脈と、残したテキストを複合的に検証していくことによって、有島が日本の近代化に果たした役割、またはそれまでの伝統的な習慣を刷新した点について、文学的、文化的意味に留まらず、国家的な意味において明らかにすることを狙っている。官僚・実業家であった父との関係、作家であった実弟の有島生馬、里見淳における西洋受容にも目を配りながら、出来るだけ多角的な視点から分析を行っていきたい。文学的、文化的なジャンルのみの視点から分析を行ってしまうと、有島武郎の国際的であったり、政治的であったりした側面の重要性について十分な検討がなされず、近代化全体に担った役割が曖昧、かつ不完全に評価される恐れがあり、そのことを避け、全体としての評価から相対的に比較文学的、比較文化的な有島、そして有島家（の人々）についての評価を相対的に浮かび上がらせる方法で講義を展開させていく。

ファンタジー論 【松本 祐子】	この授業では、まず、神話・伝説・昔話の中にファンタジーの源流を探り、次に、魔法の生き物、ファンタジーの空間、ファンタジーの時間、異形のものたち（ヴァンパイア、人造人間、不老不死）、魔法使いと魔女など、様々な項目ごとにファンタジー作品の分析を試みる。また、おとぎ話、児童文学を下敷きにしたディズニー映画をその原作と比較しつつ、ディズニー映画の人気の理由とその功罪について考える。
社会老年学 【古谷野 亘】	人生の後半で経験する変化を取り上げ、人が“高齢者”となっていく過程を検討する。そして、個人の高齢化の理解を前提として、高齢者の割合が高い社会（高齢社会）への移行に際して問題となる事象、また特に高齢社会への移行が急速であった場合に深刻になる事象を明らかにする。
精神障害 リハビリテーション論 【小沼 聖治】	①精神障害リハビリテーションの理念、定義、基本原則 ②精神障害リハビリテーションの構成及び展開 ③精神障害リハビリテーションプログラムの内容と実施機関 ④精神障害リハビリテーションの動向と実際
福祉心理学 【石原 まほろ】	講義の前半では、主に援助者に起こっていることについて心理学側面から学び、後半では福祉現場において、援助者・被援助者・援助場面に起こりうることにについて具体例を紹介し、各事例の心理社会的課題や支援について解説し、受講者と共に対人援助について考えていきたい。また、話題に上ることの多い虐待・DV、高齢者支援、貧困がもたらす心理状態と課題、障害とソーシャル・インクルージョン、セルフヘルプグループなどについては、心理的側面から詳細に述べていきたい。ほぼ毎回受講者間でのグループディスカッションを通して学びを深めていく予定である。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名		担当教員名	曜日	時限	授業時間割	定員
1	社会学概論	木村 光太郎	月	2	1 時限 09:00～10:30 2 時限 10:40～12:10 3 時限 13:00～14:30 4 時限 14:40～16:10 5 時限 16:20～17:50	若干名
2	日本美術史概論	伊藤 紫織	火	1		
3	社会福祉Ⅱ	小柳 達也	木	4		
4	歴史	加藤 順一	金	1		
5	画像と映像の基礎	檜村 雅章	金	3		
6	ポピュラー音楽史	村木 益実	金	4		

- ※ 授業科目・曜日・時限等に変更になる場合もあります。ご了承ください。
- ※ 授業は9月24日（木）から開始し、全15回の実施を予定しております。なお祝日に授業を行う日もあります。
- ※ 成績評価はいたしません。また、学期末試験を受験する必要はありません。ただし、小テストが実施される科目の場合は、成績評価に関わらず受験していただきます。
- ※ 本講座はパソコンやタブレット端末など、電子機器の基本的な操作ができる方を対象としています。
- ※ 社会情勢や授業担当教員の都合により、授業はオンライン（オンデマンド）で実施される場合があります。オンライン受講時は自宅等での受講となり、インターネット通信環境および接続可能な端末が必要です。
また、授業に関する連絡は本学ポータルシステムを通じて行い、授業によっては受講時に各自の端末を持参していただく場合があります。
- ※ 大学からパソコンやタブレットの貸し出しは行っておりませんので、予めご了承ください。

<オリエンテーションについて>

受講開始に先立ち、システムの操作方法について説明するオリエンテーションを9月11日（金）に開催します。

オリエンテーションにはパソコンやタブレットなどの端末をご持参ください。円滑な受講のためにも必ずご参加ください。

(2) 場所

尚美学園大学 埼玉県川越市豊田町 1-1-1

JR 埼京線・川越線／東武東上線 「川越駅」西口から無料スクールバス約 10 分

西武新宿線 「本川越駅」から無料スクールバス約 12 分 (下図参照)

※ 受講の際は徒歩または公共交通機関(電車、スクールバス等)をご利用ください。なお、上記以外の通学は認められておりません。

【川越駅西口 スクールバス乗り場】



【本川越駅 スクールバス乗り場】



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目(半期)につき 10,000 円

※ 銀行振込によるお支払いとなります。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和 8 年 8 月 17 日(月)(16:30 まで)

(2) 申込先 尚美学園大学 教務課

E-mail kyomu@s.shobi-u.ac.jp

(3) 申込方法

以下の事項をもれなく記入の上、E-mail にてお申し込みください。

件名：大学の開放授業講座受講申込

本文：① 住所

ふりがな

② 氏名

③ 年齢(令和 8 年 4 月 1 日現在)

④ 生年月日

⑤ 性別

- ⑥ 電話番号（携帯）
- ⑦ E-mail アドレス
- ⑧ 受講希望科目（2科目まで）
- ⑨ 身分証用写真データ

写真データ提出に関する注意事項：

- ※ 最近3ヶ月以内に撮影されたもの
- ※ 上半身、正面、脱帽、背景が無地のもの
- ※ 正装(スーツやジャケット着用など)を推奨
- ※ 個人が特定しづらい画像の使用は不可
- ※ 画像形式はJPGおよびPNGのみとし、容量10MBまで
- ※ 縦4:横3で切り取り可能な画像

(4) 選抜方法

受講の可否は、8月28日（金）までに申込者全員にE-mailにて通知いたします。

※ 多数の申し込みがあった場合は、抽選により受講者を決定いたします。

(5) その他

※ 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は、9月16日（水）までに申込先E-mail (kyomu@s.shobi-u.ac.jp) へご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては返金できませんので、あらかじめご了承ください。

※ **本講座はパソコンやタブレット端末など、電子機器の基本的な操作ができる方を対象としています。**

※ **オリエンテーションを9月11日（金）に開催します。オリエンテーションでは、講座で使用するシステムの操作方法について説明します。端末をご持参のうえ、円滑な受講のために必ずご参加ください。**

4 各授業科目の概要および担当教員

社会学概論 (木村 光太郎)	第1回と第2回の授業において社会学という学問に特有のものの見方を丁寧に論じる。第3回以降の授業では、その理論的な視点を具体的な地域課題、つまり埼玉県や川越市で実際に起きているさまざまなケース(事例)に応用していくという「理論と実践の往復運動」として全体が設計されている。受講する学生は、自分たちにとって身近な「埼玉・川越」という地域で起きている具体的な事例を題材にして、それを社会的な視点から診断する訓練を積み重ねることで、抽象的で難解に思える理論を実感を伴いながら習得していくことができる。
---------------------------	---

日本美術史概論 (伊藤 紫織)	日本美術の通史について基礎的な知識を得て、日本美術の特徴を考える。講義の達成目標①日本美術史の歴史区分を知り、様式概念を身につける。②代表的な作品、作家について知識を得る。③美術作品について適切な表記を用いて作品の詳細を説明し、作品同士を比較することができる。
社会福祉Ⅱ (小柳 達也)	本授業では、社会福祉の政策と実践に関する基礎知識と専門知識の理解と応用を目指す。社会福祉に関する政策や理論、概念、実践現場等に関する学習を進める中で、「政策」と「実践」を区別して考えることのみならず、両者を相互補完的なものとして考えることにも挑戦していく。
歴史 (加藤 順一)	日本列島の多様で複雑な自然（地理的・気象的）環境は、複数のプレートの境界領域に位置するという特性に由来し、この列島に生活する人々の文化の特殊性の基盤となってきた。しかしそれとひきかえに、この社会は古来からたび重なる大規模な自然災害―地震・噴火・津波・台風・洪水・飢饉など―に見舞われてきた。古代から現代にいたる震災を主とする大規模災害の事例を取り上げ、復興に努力してきた歴史を探りつつ、災害から日本社会の様相や日本人の意識を読み解くことに努める。
画像と映像の基礎 (樫村 雅章)	映像（動画）や画像（静止画）の基礎的な性質について解説していく。まず色や形の知覚など人間の視覚特性について概説し、統計量などデジタル画像の基本的事項について説明する。続いて、画像圧縮とその要素技術について解説する。また、デジタルデータとして映像や画像の取得や表示を行うための仕組みについて述べ、実用化されてきた方式や機器について概説する。さらに視覚メディアの利用についてとりあげた後に将来を展望し、映像や画像とその扱いに関わる基礎的かつ広範な知識の習得をめざす。
ポピュラー音楽史 (村木 益実)	ポピュラー音楽史では、邦楽を中心とした音楽の歴史を探ります。戦後の音楽の誕生から、阪神大震災や東日本大震災、そして能登半島地震など日本の災害が与えた音楽への影響や、その時代時代での流行を再認識し、音楽の流れを理解する。

※ 講義内容は変更になる場合もあります。ご了承ください。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

授業科目名	担当教員	授業期間	曜日	時限
戦略的マネジメント・コントロール	伊藤 和憲	9月8日～12月15日	火・金	2

*授業科目、曜日・時限については、令和8年（2026年）6月時点での予定で、変更になる場合があります。

*この授業は週2回、全26回開講されます。

* 2時限の授業時間は 10:55 ～ 12:40 です。

*受講前の8月下旬頃にガイダンスを行います。

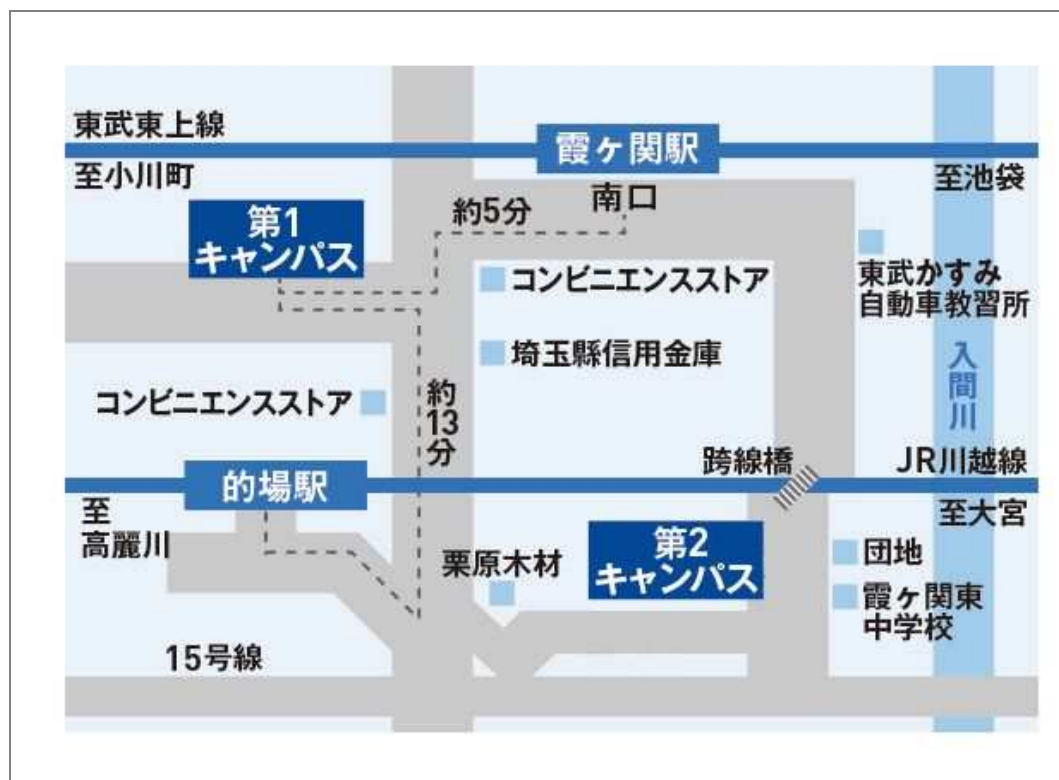
*定員は若干名です。

(2) キャンパス案内

＜川越第1キャンパス＞

東武東上線「霞ヶ関」駅下車南口 徒歩約5分 / JR川越線「の場」駅下車 徒歩約13分

※受講の際は公共交通機関（電車）をご利用ください。自動車での通学はできません。



2 受講料等

- (1) 受講料 10,000 円
- (2) その他 教材費は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年8月17日（月）（必着）

- (2) 申込先

〒350-1197 埼玉県川越市の場北1-13-1

東京国際大学 第1キャンパス 教務課 リカレント教育担当：渡辺みゆき・鴛海（オシウミ）

TEL 049-277-5955・5852 FAX 049-234-8319

E-mail lckyoumu@tiu.ac.jp

- (3) 申込方法

はがき、FAX、E-mail のいずれかにより、以下の事項①～⑦を漏れのないよう記入の上、お申し込みください。

- ①郵便番号、住所
- ②氏名、フリガナ
- ③生年月日、年齢（令和8年4月1日時点での年齢）
- ④性別
- ⑤電話番号
- ⑥メールアドレス（お持ちの方）
- ⑦受講希望科目名、担当教員名

- (4) その他

受講許可科目、ガイダンス実施日時等は、締め切り後にメール・郵送にてお知らせいたします。

申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は、早めにご連絡ください。受講前に申し出いただいた場合は、受講料はいただきません。

4 各授業科目の概要及び担当教員

戦略的マネジメント ・コントロール (伊藤 和憲 教授)	本講座は、戦略策定と実行のマネジメント・システムを習得することにある。授業では戦略策定と実行のマネジメント・システムであるバランスト・スコアカードについて、講義と受講生の演習活動を通じて理解を深めるとともに、受講者が実務で実践できるような授業を行う。
--	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

No.	科目名	曜日	時限 (注1)	受講期間	受講 回数	授業形式	定員
①	総合文化研究A*日本	月	2 時限	10/12～11/30	8	対面	5 名
②	文化人類学	月	5 時限	10/12～2/1	15	対面	5 名
③	倫理学	月	5 時限	10/12～2/1	15	対面	若干名
④	老年看護学Ⅰ(総論)	火	3 時限	10/13～12/1	7	対面	5 名
⑤	社会福祉の原理と 政策Ⅰ	火	5 時限	10/13～2/2	15	対面	若干名
⑥	保育内容「言葉」の 指導法	火	5 時限	10/13～2/2	15	対面	若干名
⑦	免疫学	水	2 時限	10/14～11/25	7	対面	若干名
⑧	幼児と健康	木	1 時限	10/15～2/4	15	対面	若干名
⑨	幼児と表現(身体表現)	木	3 時限	10/15～2/4	15	対面	若干名
⑩	ソーシャルワークの 理論と方法Ⅰ	金	4 時限	10/9～2/5	15	対面	若干名
⑪	ソーシャルワークの 理論と方法Ⅱ	金	5 時限	10/9～1/29	14	対面 /オンライン	対面・オンライン共に 若干名

(注1) 時限・授業時間について

1 時限： 9：00～10：30

2 時限：10：40～12：10

3 時限：13：00～14：30

4 時限：14：40～16：10

5 時限：16：20～17：50

- ※ 科目、曜日、授業時間等は都合により変更になる可能性がございます。
- ※ 授業形式において、⑪ソーシャルワーク理論と方法Ⅱは、対面授業とオンライン授業の選択が可能です。
 - ①～⑩の科目については、**原則、対面授業**となります。
 - なお、対面授業の科目においても、オンライン授業（オンデマンド授業を含む）となることもあります。
 - オンデマンド授業は、あらかじめ収録した動画を配信期間中に各自で視聴するものです。
 - 受講日までに収録動画の視聴情報(URL 等)を webclass 上に掲載しますので、その情報をもとに受講していただきます。
- ※ すべての科目にてインターネット授業支援システム「Webclass」(注 2)を利用し、授業に関する連絡(資料配布・課題のお知らせ・レポート提出等)を行う場合があります。
- ※ ①総合文化研究 A*日本について
初回(10/12)、第4回(11/02)、第7回(11/23)はオンデマンド授業です。
教科書の購入が必要になります。
- ※ ②文化人類学について
初回(10/12)、第2回(10/19)、第4回(11/02)、第7回(11/23)、第12回(1/4)はオンデマンド授業です。
- ※ ④老年看護学Ⅰ(総論)について
授業資料を「Webclass」に掲載します。ノートパソコンやタブレットなどインターネットにアクセスできるものをご持参してください。
教科書の購入が必要になります。
- ※ ⑧幼児と健康、⑨幼児と表現(身体表現)について
からだを動かす回も予定しています。その際は、動きやすい服装(ジャージ・体育館シューズ)での参加が必要です。
- ※ ⑩ソーシャルワークの理論と方法Ⅰについて
授業中に「Webclass」を使用します。授業中の課題への解答、資料閲覧に必要ですので、ノートパソコンやタブレットなどインターネットにアクセスできるものをご持参してください。
- ※ ノートパソコンやタブレットなどの基本的な操作についてのお問い合わせはお受けできません。
- ※ 受講者の成績評価はしませんので、学期末試験はありません。

(注 2) Webclass とは、本学で導入している e ラーニングシステム(学習支援システム)です。授業の教材・資料の閲覧やアンケート・レポート提出等に利用します。

(2) 場所

埼玉県立大学

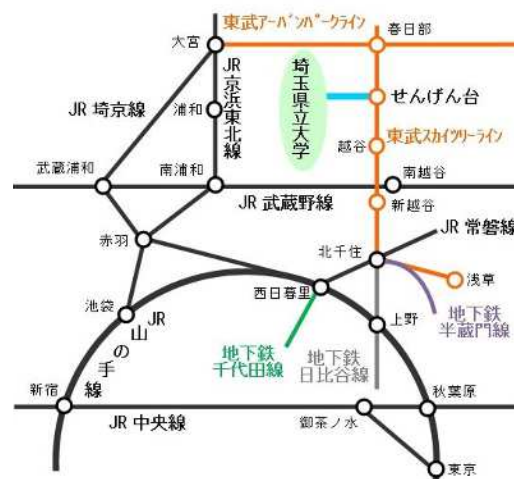
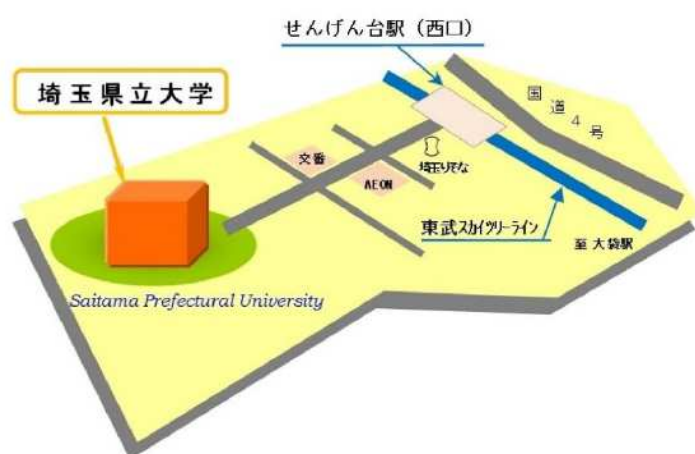
〒343-8540 越谷市三野宮 820 番地

東武スカイツリーライン「せんげん台駅」下車

西口よりバス：5 分 徒歩：約 20 分

※ 自家用車、バイク等による通学は許可できません。

※ 公共交通機関、自転車等をご利用ください。



2 受講料等

(1) 受講料

- 科目ごとに受講料が必要となります。

※受講回数により受講料が異なります。

8 回相当：6,000 円、15 回相当：10,000 円

- 受講料は受講決定後に振込となります。

※振込手数料は別途かかります。

No.	科目名	受講料	備考 (受講回数)
①	総合文化研究A*日本	6,000 円	8
②	文化人類学	10,000 円	15
③	倫理学	10,000 円	15
④	老年看護学 I (総論)	6,000 円	7
⑤	社会福祉の原理と政策 I	10,000 円	15
⑥	保育内容「言葉」の指導法	10,000 円	15
⑦	免疫学	6,000 円	7
⑧	幼児と健康	10,000 円	15
⑨	幼児と表現(身体表現)	10,000 円	15
⑩	ソーシャルワークの理論と方法 I	10,000 円	15
⑪	ソーシャルワークの理論と方法 II	10,000 円	14

(2) その他

教科書等の教材を自己負担によりご用意いただく場合があります。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月31日(月)

(2) 申込方法

次の応募フォーム、二次元コードよりお申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/f8ba7ele353448>



お申込み完了後（送信後）に受付完了の自動返信メールが届きます。
応募フォーム以外（電話・FAX等）のお申込みは受け付けておりません。
受付完了メールが届かない、応募についての問い合わせ等ございましたら、
お問合せ先までご連絡ください。

(3) お問合せ先

埼玉県立大学 地域連携センター

E-Mail edec@spu.ac.jp

TEL 048-973-4114

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

受講の可否、受講決定科目は、申込期限以降（9月中旬までに）、申込者全員
にお知らせします。

(5) その他

- 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は9月30日(水)までに
ご連絡ください。ただし、一旦納入された受講料につきましては、
原則としてお返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 中止または受講方法の変更により受講できなくなった場合に限り受講料を
お返しいたします。
- 天候や社会情勢等により、受講方法が変更となる場合があります。
変更が生じた場合、受講者へ連絡いたします。
対面授業を予定している科目でも、Zoom等のオンライン授業（オンデマンド
受講を含む）となる可能性もございます。
オンライン授業（オンデマンド授業を含む）の場合、大学ではなくご自宅等
において受講いただくことになります。パソコン、タブレットなどのインタ
ーネットに接続できる端末・インターネット通信環境をご準備ください。
ご自宅等で受講いただく場合の通信料は、受講者本人のご負担となります。
- 本学では、病院等への実習を控えた学生もいることから、状況により感染
防止対策等をお願いすることがございます。ご協力お願いいたします。

4 各授業科目の概要等及び担当教員

総合文化研究A*日本 (浅川 泰宏 教授)	【概要】 日本には地域によって特色ある多様な文化があります。地域の文化と歴史の読み解きに焦点をあてた総合的な講義を実施します。今年度は「四国遍路」を事例とします。四国をめぐる巡礼「四国遍路」がどのような地域の文化を織り上げてきたのか。具体的な資料やデータを元に、信仰、病や貧困、巡礼者援助などに焦点をあてながら、地域社会の姿を掘り下げていきます。 対面授業（一部オンデマンド授業）で実施します。 *教科書（星野英紀・浅川泰宏 2021 『四国遍路—さまざまな祈りの世界』吉川弘文館 歴史文化ライブラリー318（POD版））を使用します。 【ねらい】 ①さまざまな人の営みに触れることで、「人間」に興味と敬意を持つことができる。 ②ディスカッションや課題製作を通して、自分のアイデアや考えを掘り起こし、形にできる。
文化人類学 (浅川 泰宏 教授)	【概要】 文化人類学は文化(culture)という観点から人間と社会を考える学問です。文化人類学の基本的な考え方を学び、映像資料等も活用した様々な「フィールドワーク」を通して現代社会の多様な「文化」を体験します。 グループ・ディスカッション、フィールドワーク、学修成果の共有など、皆さんが主体的に活動する形式を取り入れています。自由・活発に思考を働かせ、積極的に活動しながら知性と感性を鍛えていただきます。 対面授業（一部オンデマンド授業）で実施します。 【ねらい】 ①さまざまな人の営みに触れることで、「人間」に興味と敬意を持つことができる。 ②ディスカッションや課題製作を通して、自分のアイデアや考えを掘り起こし形にできる。 ③文化の多様性とダイナミズムの体験を通して、様々な価値が共生する社会像を探究できる。
倫理学 (高村 夏輝 准教授)	【概要】 現代の英語圏で研究されている倫理学に関する様々な議論を紹介・検討する。 相対主義と利己主義という、道徳・倫理に対する根本的な疑いを批判的に検討する。 規範倫理学上の主要な立場である、功利主義・義務論・徳倫理学・正義論を紹介する。 【ねらい】 医療・ケアに関わる人にとって必ず理解しておかなければならない倫理学上の理論や批判について、正しい理解を得ること。 社会的な問題や自分が直面する困難に対して、倫理的観点から考察し、自他が納得できる解決策を作り出す能力を身につけること。

老年看護学Ⅰ（総論） （善生 まり子 教授）	【概要】 老年期のライフステージにある人々の特徴について、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から学習する。老年期の発達段階および発達課題を理解し、加齢や疾病による心身の変化と、それらが老年期の人々の生活に及ぼす影響について考察する。また、老年期にある多様な人々の生活を支える視点から、高齢者を取り巻く社会情勢の変化や課題を学際的に捉えられるよう、老年看護学の基本的な考え方について学習する。 さらに、元気高齢者を対象とした健康増進・疾病予防の意義および方法について理解を深める。加えて、高齢者のエンドオブライフケアの基本となる看護の理念や考え方について学び、老年看護学の基盤となる視点を総合的に身につけることを目指す。 *教科書「ナースングラフィカ老年看護学(1)：高齢者の健康と障害 第8版」堀内ふき，諏訪さゆり，山本恵子編（MC メディカ出版，第8版，2025年1月発行）を使用します。 【ねらい】 ①エイジングの多様性を理解できる。 ②高齢者観と老年看護観を涵養し、老年看護学への関心を深められる。 ③社会資源の有効活用などを含めた高齢者を取り巻く社会制度や環境への認識を高められる。 ④高齢者看護における他職種との連携協働の重要性と大切さを理解できる。
社会福祉の原理と政策Ⅰ （相良 翔 准教授）	【概要】 現代社会ではさまざまな社会変動が起き、それに連動して生活問題や福祉ニーズも多様化・複雑化・複層化が進んでいます。 社会福祉の歴史・理念・思想及び哲学・理論・制度及び政策などに関する基礎的な学習を通じて、現代社会における福祉的課題に向き合うための基礎を築くことを目標とします。 【ねらい】 ・社会福祉の歴史・理念・思想及び哲学・理論・制度及び政策等に関して、その全体像を理解する。 ・私たちの身近な問題として、社会福祉の問題や課題を理解する。
保育内容「言葉」の 指導法 （森田 満理子 准教授）	【概要】 乳幼児の言葉の発達を踏まえ、幼児期の言葉を豊かに育む保育のあり方について、学童期との連続性を踏まえつつ学ぶ。 保育の構想のための教材理解や保育実践事例考察、模擬保育等の実践を通して学ぶ。 【ねらい】 幼児の言葉の発達に係る現状や課題を捉え、幼稚園教育要領に示された領域「言葉」のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深める。 ①領域「言葉」のねらい及び内容について、他領域との関連および小学校以降の教育との連続性を踏まえて説明できる。 ②主体的・対話的で深い学びが実現する過程を踏まえて、具体的な指導場面を想定し、幼児理解に基づいて保育を構想する方法を身に付ける。

免疫学 (伊藤 さやか 准教授)	【概要】 免疫は人体の防御機構をつかさどる不可欠な生体システムであり、臨床検査では様々な物質の測定手段に応用されている重要な分野である。免疫システムの基礎についてイラストや図を多用しながら解説することで、具体的なイメージをもって免疫学を理解してもらうことを目指す。各テーマの終わりには小テストに解答してもらうことで、理解度の確認を行う。 基本的に対面で実施するが、状況に応じて、リアルタイム遠隔授業やオンデマンド教材を組み合わせ活用する。 【ねらい】 免疫学の基礎を具体的なイメージをもって理解することにより、今後の専門科目で必要となる論理的かつ総合的な解釈力を身に着ける礎を築く。
幼児と健康 (五味 葉子 助教)	【概要】 乳幼児期は、子どもが生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要時期である。乳幼児の基本的な生活習慣、乳幼児の運動を中心に、乳幼児の健康理論と健康づくり実践について学んでいく。グループワークや演習を中心に進める。 ※からだを動かす回も予定しています。その際は、動きやすい服装（ジャージ・体育館シューズ）での参加が必要です。 【ねらい】 保育内容の領域「健康」は、子どもの健康な体と心を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養うという観点でまとめている。健康に対する理解と、保育における衛生管理・事故防止、安全対策・危機管理・災害対策、感染症対策及び子どもの発達や状態等に即した適切な対応について、ガイドラインに沿って具体的に理解することを目的とする。
幼児と表現(身体表現) (五味 葉子 助教)	【概要】 自身が身体を動かす楽しさを体感し、創造的に動くことや身体を使って遊ぶ中で運動あそび、身体表現について教育的意義を認識する。そこから子どもの発達段階に応じた指導内容・方法を知り、援助・指導に必要な知識や技能を習得する。 ※からだを動かす回も予定しています。その際は、動きやすい服装（ジャージ・体育館シューズ）での参加が必要です。 【ねらい】 ・ 幼児の運動発達について把握し、理解する。 ・ 幼稚園教育要領・保育所保育指針に基づくあそびを通じた指導の中での表現や運動あそびの考え方を理解する。 ・ 幼児期の運動指導の基本的な考え方を理解する。 ・ 子どもの経験とさまざまな表現活動・運動あそびを結び付け、総合的に援助・指導できる知識や技能を習得する。

ソーシャルワークの 理論と方法Ⅰ (保科 寧子 准教授)	【概要】 指個別援助（ケースワーク）を中心としたソーシャルワークのプロセスや手法・技法について学び、さまざまな社会の課題にソーシャルワーカーが関連職種とともに対応する具体例を理解します。具体的には支援を必要とする人との援助関係の形成や多角的にクライアントを捉えニーズを理解するための知識と技術、ソーシャルワークの過程、スーパービジョン、コンサルテーションなどの概要を学びます。特に支援を必要とする人のニーズを明らかにするためのアセスメントや支援計画については事例を用いて実践的に理解を深めます。 【ねらい】 ソーシャルワークの理念・価値・倫理を念頭に置き、連携やチームアプローチを意識した個別援助におけるソーシャルワーク実践の方法論について基礎的な知識を身につけます。
ソーシャルワークの 理論と方法Ⅱ (大岡 華子 准教授)	【概要】 社会福祉士・精神保健福祉士に共通するソーシャルワーク実践の基盤となるソーシャルワーク理論、ソーシャルワークを具体的に展開するために不可欠な実践モデルとアプローチ、実践を豊かに展開するための、グループワーク、コミュニティワーク、ソーシャルアドミニストレーション、ソーシャルアクションについて講義をする。この科目の内容を知識として定着させるとともに演習科目や実習指導、ソーシャルワーク実習を通じ、技術として身につけていく必要がある。 【ねらい】 ①グループを活用した支援を理解し、実践できるようになる。 ②コミュニティワークを理解し、実践できるようになる。 ③ソーシャルアドミニストレーション・ソーシャルアクションを理解し、実践できるようになる。 ④ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチを理解し、実践できるようになる。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目	曜日・時限	授業時間	定員
地理学	月・3	13:10～14:40	5名程度
ボランティア論 N	月・3	13:10～14:40	5名程度
演劇論 I	金・1	9:10～10:40	5名程度
文学	金・1	9:10～10:40	5名程度
障害児教育思想史	金・2	10:50～12:20	5名程度

- 授業の曜日・時限等は現時点での予定につき変更になる場合があります。ご了承ください。
- 授業は、9月11日（金）から開始し、15回の予定です。祝日授業日もあります。
- 全ての授業で、インターネット授業支援システム manaba を使用します。課題への解答、資料閲覧等に使用するのでインターネットにアクセスできる端末と通信環境が必要です。本学からの機材貸与はございません。自宅等で学習する場合の通信料は、受講者本人の負担となります。
- 個人端末などの接続や操作方法等のお問い合わせは承っておりません。

(2) 場所

文教大学 越谷キャンパス 埼玉県越谷市南荻島 3337

※ 東武スカイツリーライン 北越谷駅西口下車 徒歩約10分

※ 公共交通機関の学割対象にはなりません。

※ 車・バイクでの通学はできません。 自転車の駐輪は所定の手続きが必要です。



2 受講料等

- (1) 受講料 1 科目（半期）につき 10,000 円
- (2) 教科書等の教材は別途各自でご用意いただく場合があります。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和 8 年 8 月 17 日（月）13：00 厳守

- (2) 申込み先

文教大学 地域連携センター https://shougai.bunkyo.ac.jp/senior_academy/index.html

- (3) 申込み方法

申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/yzChTVqjyCyuY1Hc7>

※ 上記以外での受講申込は受付けておりません。



- (4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。選抜結果は、申込者全員に郵送します（8 月 19 日（水）発送予定）。8 月 25 日（火）までに届かない場合はご連絡ください。

- (5) 受講手続

受講可の場合、選抜結果送付時に振込用紙（コンビニエンスストアまたはアプリ決済）と手続書類を同封します。手続書類には 3×4cm の証明写真が必要です。内容を確認し、期日までに手続きをしてください。

申込みをキャンセルする場合は 8 月 28 日（金）までにご連絡ください。その場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料は返金することができませんので、あらかじめご了承ください。

- (6) その他

① 9 月 19 日（土）時点で正規学生の履修者がいない科目は非開講となり、以降の授業は行われません。その場合、受講料は返金します。

② 9 月 8 日（火）13：30 から受講オリエンテーションを予定しております。授業の出席方法や manaba 等のシステム利用方法について説明しますので必ず出席してください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

現時点での予定につき、担当教員や科目名称、一部講義内容が変更になることがあります。

地理学 (三木 一彦)	地理学は、歴史軸を考慮に入れることで、ぐっと奥行きを広げることができる。本授業では、いくつかのトピックを糸口としながら、日本列島諸地域の歴史的展開について考えていきたい。
ボランティア論 N (二宮 雅也)	現代社会におけるボランティアは、災害ボランティアや福祉ボランティアといった社会的課題の克服をサポートする活動から、スポーツや音楽などの各種イベントを支えるボランティア、地域再生といった「まちづくり」を支えるボランティアまで多岐に及んでいる。この授業では、さまざまな場面でのボランティア活動事例を教材としながら、現代社会における活動の意味を考える。その動機や活動の本質はどこに見いだせるのだろうか。授業では、理論的側面からのアプローチだけではなく、実際に活動を体験・実習しながら、ボランティア活動の本質に迫ることを目的としている。そうした経験を踏まえて、活動する主体（送り手）と客体（受けて）のそれぞれの立場を考えながらボランティアを考察する。
演劇論 I (青木 祐子)	能とお伽草子の関係を紐解くことは、能の成立と受容を考える上で重要な課題である。能とお伽草子の関係に注目し、能が演劇としてどのような効果を発揮しているかについて考察を深めながら、能および演劇全般に対する分析的理解に必要な視野と能力を身につけることを目標とする。
文学 (大島 丈志)	文学の授業では、近現代日本の代表的な文学作品について文学史・作品の読みの両方からアプローチしていく。 近現代日本文学においては、写実主義・自然主義・プロレタリア文学など、様々な主義主張が存在した。 まず、この様々な主義主張を理解し、一つの作品を読むだけでは知り得ることの出来ない近代日本文学史と、その中で「私」、というものがどのように描かれたのか、その描かれ方を学んでいく。 次に、グループ討論・ディベートなども行いながら、作品に描かれる「私」について考えてもらう。 作品の読みに関しては多様性を重視し、高校までの教科書教材としての読みとの比較なども行いたい。 最後に、現代の文学における「私」の描かれ方を考えたい。
障害児教育思想史 (佐々木 順二)	障害のある人々の自立と社会参加のための教育的・社会的条件の整備にかかわる思想を学修する。受講者は、障害児教育を支える思想に関するテーマを一つ設定し、文献調査に基づくレポートを作成し、授業の中での発表と意見交換を通じて、現代の障害児教育と思想的基盤とを関連づけて学修をする。

さいたまとうほうたんきだいがく
埼玉東萌短期大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	曜日	授業時間	定員
心理学	浅野 路子	火	5 限 (16:30~18:00)	若干名
美術鑑賞	栗本 浩二	水	5 限 (16:30~18:00)	若干名
文学入門	原田 桂	金	5 限 (16:30~18:00)	若干名

(2) 場所

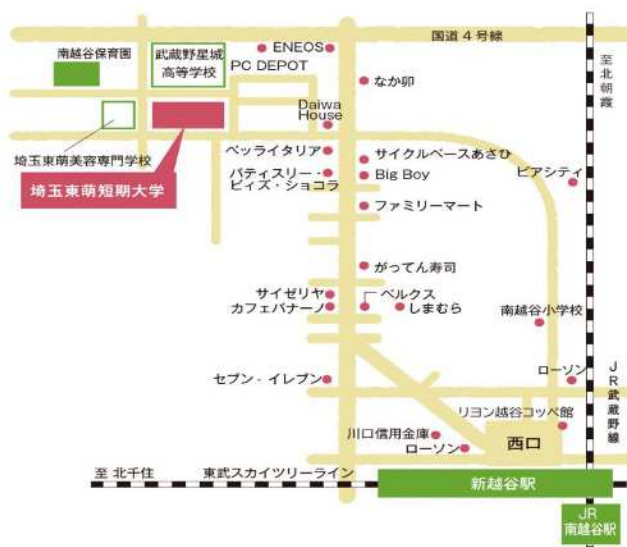
埼玉東萌短期大学

〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷 2 丁目 21 番地 1

TEL:048-987-2345 (代表)

FAX:048-989-4550

<https://www.saitamatoho.ac.jp/access/>



東武スカイツリーライン
「新越谷」駅・JR 武蔵野線
「南越谷」駅より徒歩 15 分

※駐車場のご用意が出来ませんので公共の交通機関での来学をお願いいたします。(駐輪場はございます)

2 受講料等

(1) 受講料 1 科目 (半期) 10,000 円

(2) その他 教科書、教材費等が必要な場合は自己負担でお願いします。

受講料等の納入方法は、受講決定の方にお知らせします。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和 8 年 8 月 28 日 (金) (郵送の場合消印有効)

(2) 申込先 埼玉東萌短期大学 学務課

E-mail:gakumu@saitamatoho.ac.jp

〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷2丁目21番地1

FAX:048-989-4550

(3) 申込方法

E-mail、ハガキ、FAXのいずれかにより、下記①～⑥を記入のうえお申込みください。

①住所

②氏名・ふりがな

③年齢(令和8年4月1日現在)

④電話番号

⑤メールアドレス

⑥受講希望科目

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

(受講の可否は申込者全員にお知らせします。)

なお、受講人数により開講しない場合がございます。

4 授業科目の概要及び担当教員

心理学 (浅野 路子講師)	心理学の基礎を学ぶことで、心理学理論による人の理解とその技法の基礎、人の成長・発達と心理との関係、日常生活と心の健康との関係、心理的支援の方法と実際などについて理解することを目的とします。今後、さまざまな専門を学ぶ上での土台となる教養として、また、人間の理解と援助に貢献できる人間となるための学びの入り口となる、「科学的な人間理解」のための知識と考えを身につけることを目指します。
美術鑑賞 (栗本 浩二講師)	西洋美術史を中心にそれぞれの時代を代表的する作品を取り上げ、作品名、制作者、制作年代等の基礎的な知識を修得する。また、作品の意図や技法および時代背景を考える。さらに作品の魅力を味わい、鑑賞する楽しさを体験する。作品と歴史の関係についても取り上げる。授業方法は講義形式で行い、講義ごとに美術家(画家、彫刻家等)の作品を取り上げ、美術作品や制作の背景、歴史などを画像や映像と交えて解説する。授業等で使用するテキストなどは随時配付する。
文学入門 (原田 桂講師)	人には誰でも子どもの時代がある。人間形成にとって、特に子ども時代において「何を見て、どのように感じるのか」というプロセスは非常に重要であるだろう。文学というものは、そのプロセスを体現させてくれるものであり、自己の内面を見つめるきっかけともなる。本講義では、幼児や児童が親しむ昔話や説話の変遷を通じて、子どもを取り巻く時代や社会の変遷にも目を向け、文学作品に描かれる様々な人間の物語を読み解いていく。またアニメーションや映画など、文学に隣接するジャンルも含め、子どもはもちろんのこと、人間とは何かを考えていきたい。

こくさいがくいんさいたまたんきだいがく
国際学院埼玉短期大学

1 講座名・定員など

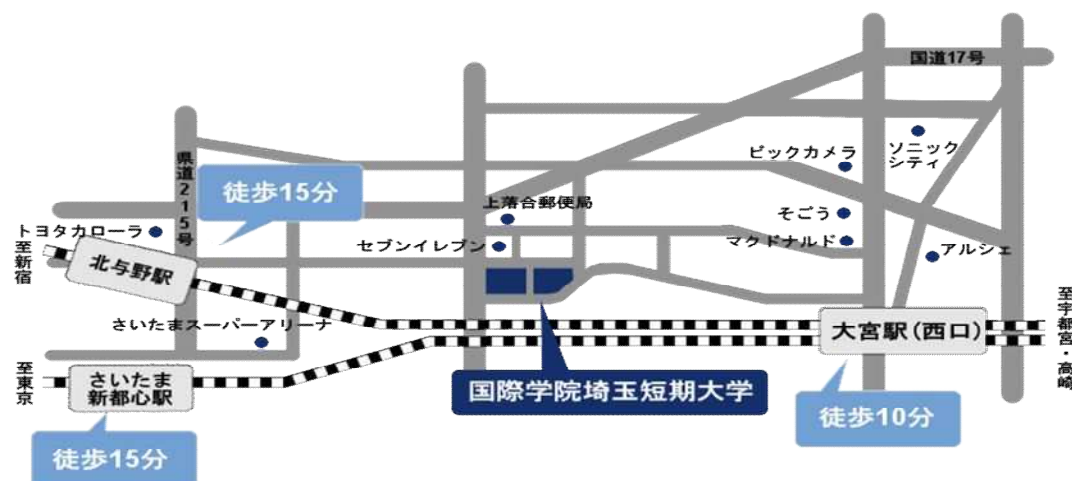
(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
食品学各論	後期	金	4	14:40～16:10	若干名
言葉領域指導法	後期	木	3	13:00～14:30	若干名
特別支援保育Ⅰ	後期	水	3	13:00～14:30	若干名

- ※ 授業の曜日・時限等は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
 - ※ 授業は各科目とも対面授業 15 回の予定です。
 - ※ 「食品学各論」の授業開始日は、9 月 25 日（金）の予定です。
 - ※ 「言葉領域指導法」の授業開始日は、9 月 24 日（木）の予定です。
 - ※ 「特別支援保育Ⅰ」の授業開始日は、9 月 30 日（水）の予定です。
 - ※ 各授業初日にオリエンテーションを実施いたします。
- （詳細につきましては、受講決定のご案内通知でお知らせいたします。）

(2) 場所

国際学院埼玉短期大学 大宮キャンパス



- ※ JR大宮駅徒歩 10 分 JRさいたま新都心駅徒歩 15 分 JR北与野駅徒歩 15 分

2 受講料等

(1) 受講料 10,000 円（授業初日に徴収いたします。）

(2) テキスト

- ・「食品学各論」……………必要に応じて資料を配布します。
- ・「言葉領域指導法」……………必要に応じて資料を配布します。
- ・「特別支援保育Ⅰ」……………必要に応じて資料を配布します。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月24日(月) (消印有効)

(2) 申込先

〒330-8548 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町2-5
国際学院埼玉短期大学 地域連携センター
電話: 048-641-7468
FAX: 048-641-7432

(3) 申込方法

「官製はがき」により、以下の事項をもれなくご記入の上、お申し込みください。

- ① 郵便番号、住所
ふりがな
- ② 氏名
- ③ 年齢 (令和8年4月1日現在)、性別
- ④ 電話番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 受講希望科目名

(4) 選抜方法

受講の可否は申込者全員にお知らせします。多数のお申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定いたします。

4 授業科目の概要及び担当教員

食品学各論 (甲山 恵美 講師)	この授業は、食品の特性や構成している成分、機能について理解を深める。植物性食品から動物性食品まで、網羅する。各種食品の特徴を知ること、調理や食生活に活用できるようにする。
言葉領域指導法 (中村 敏男 教授)	幼い子どもの言葉の成長を支えるための保育のあり方を学ぶ。手袋人形や絵本など様々な題材の製作や、それらを使った発表学修を通して指導技術を身に付ける。授業では、グループワークや発表学修を通して主体的な学びを深める。また、毎時間のはじめに絵本の読み聞かせ、手遊び等の発表学修を行い、互いに感想を交流して深め合う。
特別支援保育Ⅰ (東 敦子 准教授)	発達障害や貧困、海外ルーツの家庭など、様々な事情により支援が必要な子どもに対し、多様性を受け止めたかかわり方や配慮の方法、家庭および地域の関係者との連携の取り方などについて学びます。ことば以外にサインやシンボルなどの手段を用いたコミュニケーション指導法「マカトン法」についても授業の中でとりあげます。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	曜日	授業時間	定員
環境経済学	有賀 健高	火	19:40～21:10	5人

※後期（10月～1月）の授業期間で、授業は15回の予定です。

※授業期間14週のうち、対面授業のほかにオンデマンド授業が1回以上開講されます。

(2) 場所

埼玉大学経済学部 さいたま市桜区下大久保255

事務担当窓口：経済学部係【TEL：048-858-3286、Mail：eco-sodan@gr.saitama-u.ac.jp】



2 受講料等

(1) 受講料 1科目9,800円（振込手数料別途）

(2) その他 教科書等の教材を自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込

(1) 申込期限 令和8年8月30日(日)

(2) 申込先・方法

下記のURLまたはQRコードから申込フォームへアクセスし、お申込みください。ご不明点等ございましたら、事務担当窓口までお問合せください。

<https://forms.office.com/r/a87hKcUGY3>



(3) 選抜方法

定員を超える申込があった場合は、抽選により受講者を決定します。
(受講の可否については、申込者全員にお知らせします。)

(4) その他

お申込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。ただし、一旦納入された受講料につきましては、原則、お返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。

オンラインで受講いただく必要が生じた場合、大学ではなくご自宅等においてパソコン等の端末を利用し、授業を受けていただく形となります。そのため、パソコンやタブレット等、インターネットに接続できる端末・インターネット通信環境がない場合は、受講できなくなる場合がございます。この点につきましてもご確認の上、お申込みくださいますようお願いいたします。

4 授業科目の概要及び担当教員

環境経済学 (有賀 健高)	【授業での目標】本講義では、環境問題を理解し、様々な環境問題の解決に有効な経済政策を考案する際に役立つ基礎知識を身につけることをめざします。講義ではまず、環境経済学の基礎理論や基礎概念(独占、公共財の存在、外部性といった市場の失敗に関わる環境問題、ある事業の環境への負荷と便益を比較することでその事業を実行すべきかの判断の際に使われる費用便益分析や環境評価など)と資源経済学の分野で使われている基本的な経済学のモデルについて学びます。そして、講義で学んだ基礎理論や基礎概念を基に、温暖化、大気汚染、自然資源の破壊といった地球規模の環境問題に対処するために、実際にどういった政策が行われているのかについて学びます。最終的に、様々な環境問題に対処するための政策を自分で考案できるような力を身につけることを目的としています。 【授業の実施方法】初回の講義で、発表するグループを決め、2回目以降は、毎回担当者各講義の教科書部分の内容に関連するテーマについて発表してもらい、それについて議論します。
--------------------------	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	実施時期	曜日・時限	授業時間	定員
ジェンダー論	後期	水曜・2限	90分	若干名
睡眠文化論	後期	金曜・4限	90分	若干名

各科目とも、9/24～1/20の後期授業期間に15回の授業を対面で実施します。

やむを得ぬ理由で曜日・時限等が変更になることがあります。

2限は10:40～12:10、4限は14:40～16:10です。

(2) 場所

浦和大学キャンパス

J R武蔵野線東川口駅、埼玉高速鉄道線浦和美園駅からスクールバス
(無料)

J R浦和駅東口2番のりば、国際興業バス 美 01「浦和美園駅西口」
「浦和大学」下車
(乗車時間 20 分程度：有料 360 円)

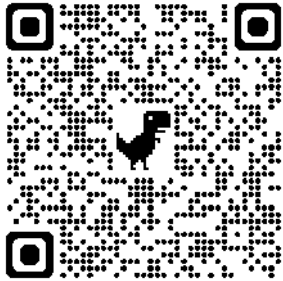
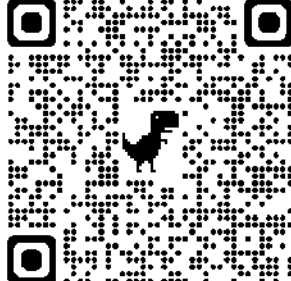


2 受講料等

- (1) 受講料 1 科目 (半期) につき 10,000 円 (初講日に集金)。
 (2) その他 受講決定後の事務連絡等は E-mail で行います。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 8 月 21 日 (金) (延長の場合は県 HP でお知らせします)。
 (2) 申込方法 以下の QR コード/URL より必要事項 (氏名・住所等) をお送り下さい。

ジェンダー論	睡眠文化論
	
https://forms.gle/CaXKfdSYKCHCWMRSA	https://forms.gle/kYYuvfk1CBHDyVJYA

- (3) 選抜方法 定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定いたします。(受講の可否は申込者全員にメール等でお知らせします)
 (4) その他 申込後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。初回前に受講できなくなった場合のみ、受講料はいただきません。

連絡先：〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎 3 5 5 1 浦和大学 教務課
 メール：kyoumu@urawa.ac.jp 電話：048-878-3742

4 授業科目の概要

ジェンダー論 (竹村祥子)	多様性に富むグローバルな社会と文化を理解する際、ジェンダーの視点は重要である。文化的・社会的“性”としてのジェンダーについて、歴史的にどう成立してきたのかを学ぶ。ジェンダー研究においては、性自認、身体、家族、恋愛などの諸概念を日常生活における視点から検討し、その背景にある歴史的・文化的背景を学ぶ。
睡眠文化論 (豊田由貴夫)	睡眠は人間の基本的欲求の 1 つとされ、健康のためにきわめて重要であるが、そのしくみは十分理解されているわけではない。この授業では、最新の睡眠研究をもとにして、睡眠に関する基本的な知識・概念を身につけ、健康な生活を送るための指針となることを目標の 1 つとする。さらに睡眠の文化的要因の重要性を考えてもらうことを、この授業のもう 1 つの目的とする。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当	曜日	時限	授業時間	定員
近世の女性史	神崎 直美	月	3	1 時限 9:15～11:00 2 時限 11:10～12:55 3 時限 13:45～15:30 4 時限 15:40～17:25 5 時限 17:35～19:20 * 時間帯は変更される場合があります。	若干名
公立文化施設論	土屋 正臣	金	2		
経営分析Ⅱ	山田 優子	木	3		
ビジネスプランニングⅡ	杉本 理	火	3		
身近な自然科学 B	八木 創 複数教員による オムニバス形式	水	1		
実解析Ⅱ	栄 伸一郎	木	3		
漢方薬	横川 貴美 玄 美燕	火	1		
化粧品・香粧品学 B	鹿毛 まどか	火	2		
ハーブ論	須永 克佳 菊地 秀与	火	3		

ホームページ上で最新の情報を確認後、お申込み下さい。

○秋学期の授業は9月28日（月）の週から開始し、13回の予定です。祝日に授業を実施する日や大学祭等で平日休講する日があります。

○授業の曜日、時限も変更になる場合があります。

○正規学生の履修者数により取りやめになる場合があります。

○お申込み後の科目変更はできません。

○授業によっては、教室にご自身のノートパソコン等インターネットに接続できる端末を持参して頂く場合があります。大学のパソコン等機材の貸し出しはありません。

○受講に関する連絡や講義資料の配布は原則E-mail(電子メール)でお送りします。資料を受信できるE-mailアドレスでお申込みください。

○成績評価は行いません。学期末試験の受験はできません。但し授業で小テストの実施がある時は、成績評価に関わらず受けていただく場合があります。

(2) 場 所

城西大学

東武越生線川角駅から徒歩約 10 分。

※通学は公共交通機関をご利用ください。

大学シャトルバスのご利用はできません。

大学駐車場のご利用はできません。



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目 (半期) につき 16,000 円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担により用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 2026 年 8 月 21 日 (金)

(2) 申込先 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

電 話 049-271-7795

E-mail extension@josai.ac.jp

(3) 申込方法

下記の Forms (受講申込フォーム) よりお申込みください。

電話・その他のお申込みは受け付けておりません。

「大学開放授業講座 城西大学 2026 年度秋学期受講申込フォーム」


<https://forms.cloud.microsoft/r/4wK9rXhwZP>

(4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。

※受講の可否および受講決定科目は、申込締切日以降に申込者全員へお知らせします。

(5) 受講手続

受講可能な方へ受講手続書類を送付いたします。期日までに書類の返送と受講料納入等の受講手続をお願いします。

お申し込みから受講開始までの期間が短くなりますのでご了承ください。

(6) その他

○一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができません。

但し、本学の都合で開講されない場合は受講料を返金いたします。

○次に該当する行為があった場合、申し込み手続き中もしくは講座受講中であっても、受講をお断りする場合があります。この場合も、受講料をお返しすることはできません。

- a. 本学の授業実施方法、開講内容、申し込み手続き方法等に対してご賛同いただけない場合
- b. 講義の進行に影響が出る行為があった場合
- c. 本学学生や本学学生の保護者からのクレーム等を受けるような行為があった場合

以上の点につきましても、予めご了承くださいませよう願います。

4 各授業科目の概要及び担当教員

近世の女性史 (神崎 直美)	「大名夫人の紀行文を読む」 近世日本の女性史に親しむことを目的として、大名夫人が自ら執筆した紀行文を読みます。対象とする紀行文は日向国延岡藩藩主夫人内藤充真院(幕府の大老・井伊直弼の姉)が、幕末に江戸屋敷から領地の延岡に転居する旅についてまとめた「五十三次ねむりの合の手」です。その中から見所を神崎が選び、原文と神崎が作成した現代語訳と解説を共に読みます。 特に原文については、神崎が音読した後に文語独特の読み方の説明をしますので、その後に受講生全員で一斉に音読をします。文語のリズム感を実際に発声することにより体験し味わっていただくことも目的です。 講義ですがグループワークも実施します。秀逸な文章力を有した 充真院の紀行文を読み味わいながら、日本史学と日本文学を融合した授業をいたします。 教科書： 随時、テキストと補足資料をデータで配布します。 その他： 参考文献 神崎直美著『幕末大名夫人の知的好奇心一日向国延岡藩 内藤充真院一』岩田書院、2016年3月刊行
---------------------------	--

公立文化施設論 (土屋 正臣)	本講義は、公立文化施設の中でも特にミュージアム（博物館・美術館）を取り上げます。 近年のミュージアムは資料の収集と保存、調査研究、展示といった基本的機能に加え、市民の自己啓発支援、生活における「第 3 の場所」としての役割、地域アイデンティティの確立、観光振興といった幅広い役割を担っています。こうしたミュージアムの社会的役割の拡大と地域社会との関係の変化について教員自身の公立文化施設における実務経験に基づきながら言及しつつ、文化によるまちづくりの今日的潮流を考えていきます。このことにより、総論レベルから実務レベルまでを射程に入れ、ミュージアムの実態に即した具体的な問題解決の方法を提示する能力を習得します。 教科書：『新時代のミュージアム：変わる文化政策と新たな期待』（ミネルヴァ書房） 持ち物：ノートパソコンもしくはタブレット端末
経営分析Ⅱ (山田 優子)	会計は「ビジネスの言語」といわれ、企業にとって必要不可欠なものである。すなわち、企業は事業活動の結果を帳簿に記録し、財務諸表を作成しなければならない。 財務諸表は、企業を取り巻く利害関係者がその企業の財政状態および経営成績を理解するうえで重要なだけでなく、企業内部での経営管理にも役立つ。 本講義では、企業が外部に公表している財務諸表を利用して行う財務諸表分析と、企業内での業績管理（利益管理、資金管理等）のさまざまな手法を理解することを目標としている。 本講義の目標は、財務諸表の構造・読み方・分析等の応用知識（ビジネス会計検定 2 級合格程度）を習得することである。 講義は毎回「(前半) 知識のインプット・(後半) ワークショップ」のセットで行う。会計学に関心があり、ワークショップや課題にも主体的に取り組む意欲のある学生を歓迎する。 教科書：『ビジネス会計検定試験 公式テキスト 2 級』中央経済社 持ち物：必ず電卓を持参すること その他：担当教員は、公認会計士として財務諸表監査やコンサルティングの実務経験があり、企業の実例を織り交ぜながら講義を展開する。

ビジネスプランニングⅡ (杉本 理)	皆さんが生活していく上で、あるいは就職後であれば働いていく上で、「もっとこうであつたら便利なのに」、「こんな製品もしくはサービスがあつたらいいのに」、「もっと安くできないの?」と覚えることがあると思います。世の中の多くの人が不便だと思っていることを解決したり、生活をより楽しくすることがビジネスの基本です。ビジネスが存続していくためにはそのビジネスが何らかの形で「世間に貢献」しなければなりません。この講義では教員自らの起業経験や最近頻繁に行われている大学生によるビジネスプラン・コンテスト、海外のビジネススクールで使われているケーススタディなども参考にしながらビジネスプラン（新規事業計画書）を作成します。 ビジネスプランニングⅡでは日本でのビジネスプラン・コンテストをさらに分析し、議論します。また、スタートアップの評価額、資金調達、Exit 時のキャピタルゲイン（投資家のメリットデメリット）について学びます。さらにビジネスプランの中では最も重要な財務諸表を理解し、予測 PL・予測 BS が作成できるようにします。 教科書：なし 持ち物：パソコン、マイクロソフト・エクセル、パワーポイント
身近な自然科学 B (八木 創)	自然科学と日常生活との結びつきを主題に、化学・生命科学科各教員が得意分野を中心として趣向をこらした講義をオムニバス形式で行います。以下のようなテーマを扱う予定です。 半導体 動物の性一性染色体とホルモン 微生物が秘める大きな可能性 遺伝子操作にできること 色の化学 化学の黎明 匂いって何？ 小さくても無視できないムシの脳 身近な機能性物質～磁石の起源とその応用 ディスプレイ材料 身近な名前を持つ化学物質たち 生活と放射線—放射線の生体への影響と産業利用 あまーい化学漫談 教科書：使用しません 持ち物：筆記用具

実解析 II (栄 伸一郎)	リーマン積分の限界を考察し、その拡張であるルベーグ積分の概要と利点の理解から始め、ルベーグ積分論の全体像を教授する。可測関数や可測空間の定義、Egorov の定理の紹介を行い、最終的にルベーグの収束定理の証明を与えることを目標とする。それぞれに数学的に厳密な証明法を丁寧に解説することにより、ルベーグ積分論の理解と運用を行うための数学的技法を修得する。 教科書：吉田耕作著、測度と積分、岩波講座基礎数学、岩波書店 持ち物：ノート
漢方薬 (横川 貴美) (玄 美燕)	【授業の方法・講義手法の概要】 配布資料に基づき講義形式で行う。 漢方医学の考え方、代表的な漢方処方の適用について体系的に理解し、現代医療で使用する生薬・漢方薬について理解することを目的とする。漢方医学は中国で生まれ、日本で独自に発達した医学である。漢方の歴史、漢方・中医学の特徴について学び、漢方薬の薬効、生薬の薬能、頻用漢方処方の適応となる証、症状や疾患に関する知識を習得する。 教科書：なし

化粧品・香粧品学 B (鹿毛 まどか)	授業の概要： 皮膚科学を基盤に、化粧品の分類、成分、スキンケア・メイクアップ・ヘアケア製品の仕組み、安全性評価、品質管理、官能評価、研究開発プロセスまでを体系的に学びます。 1 回目テーマ 化粧品と皮膚科学の基礎 2 回目テーマ 化粧品の分類と役割 3 回目テーマ 化粧品成分①：保湿成分・油性成分 4 回目テーマ 化粧品成分②：界面活性剤・乳化剤・増粘剤 5 回目テーマ 化粧品成分③：機能性・美容成分 6 回目テーマ スキンケア製品 7 回目テーマ メイクアップ製品 8 回目テーマ 毛髪・頭皮とヘアケア製品 9 回目テーマ 香料・感性科学・官能評価 10 回目テーマ 化粧品の安全性評価と品質管理 11 回目テーマ 皮膚機能評価とエイジングケア 12 回目テーマ 化粧品研究開発プロセスと製品化 13 回目テーマ まとめ 授業の方法： パワーポイントのスライドに基づいて講義形式で行います。 教科書：なし 参考資料：日本化粧品検定 1 級対策テキスト（主婦の友社） 日本化粧品検定 2 級対策テキスト（主婦の友社） 持ち物：特になし
ハーブ論 (須永 克佳) (菊地 秀与)	【授業の方法・講義手法の概要】 配布資料に基づき講義形式中心で行いますが、グループワークとプレゼンテーションも行います。 ハーブとは香草や薬草と邦訳され、人の生活に役立つ植物を指します。その中で人の健康維持のために利用しようとするものはメディカルハーブと呼ばれます。現在、健康志向が高まり、自分の健康を自分で守るという「セルフメディケーション」が推進されており、メディカルハーブの活用が進められています。さらにメディカルハーブは、機能性表示食品や健康食品の素材としても注目されています。 本講座ではメディカルハーブをセルフメディケーションに安全かつ有効に活用するための知識、すなわち機能性（作用）、有効成分、安全性、使用方法、医薬品との相互作用などについて修得することを目的とします。また、メディカルハーブを活用するアロマセラピーやハーブ療法など植物療法（フィトセラピー）の概要についても学びます。 教科書：配布資料

にほんえいようだいがく

日本栄養大学（旧女子栄養大学）

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	期間	曜日	時限(時間)	定員
食品表示・規格論	中嶋 康博	9/30～2027/1/13	水	1 限 9:10～10:50	若干名
和食文化論	竹内 由紀子	9/29～2027/1/19	火	4 限 15:20～17:00	若干名

※初回授業は和食文化論が9月29日(火)、食品表示・規格論が9月30日(水)から開始し、各科目 全14回の授業予定です。

(2) 場所

日本栄養大学（旧女子栄養大学）
〒350-0288 坂戸市千代田 3-9-21

[アクセス方法]

東武東上線若葉駅下車、徒歩3分

※お車でお越しの方は、近隣の駐車場をご利用ください。学内駐車場は利用不可。

坂戸キャンパス



2 受講料等

(1) 受講料 1科目(半期)につき 10,000円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただく場合があります。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月31日(月)(必着)

(2) 申込先 〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

(3) 日本栄養大学（旧女子栄養大学）学部教務課
電話:049-282-3601(直通)

(3) 申込方法

往復はがきに以下をご記入の上、郵送でお申込みください。

(1) 郵便番号・住所

(2) 氏名

(3) 年齢(令和8年4月1日現在)

(4) 電話番号

(5) メールアドレス(無い場合は「なし」と記入)

(6) 受講希望科目(複数科目可能)

※返信用の宛名面にはご自身の住所・氏名を必ずご記入ください。

(4) 選抜方法

申込者が多数の場合は、抽選により受講者を決定します

(受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせいたします。)

4 各授業科目の概要及び担当教員

食品表示・規格論 (中嶋 康博 教授)	■授業の概要 国際的な視点から、わが国の食品の規格、表示、認証制度について学ぶ。特に、食品表示法をはじめとする食品表示制度の体系、JAS規格で承認された品質・製法・試験方法等に係る規格、健康・維持増進に関する機能性を表示する食品制度、食品安全を確保するための法制度、新たな食品の開発・利用を支援する技術や情報制度、地域振興や食の信頼の向上に資する取組などについて具体的に学ぶ。
和食文化論 (竹内 由紀子 准教授)	■授業の概要 ユネスコの無形文化遺産にも登録された「和食」は、日本の行事文化との深い関わりを持って育まれてきたことが特徴のひとつとして挙げられる。歴史や社会・文化と食との関係を捉える視点を理解することは、飲食ビジネス・食育等を展開させていく上でも重要である。日本各地の伝統的な食文化の実態を学び、多様で豊かな地域文化の価値を、各種教材を用いて学んでいく。

せいぶふんりだいがく
西武文理大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
流通システム論	後期	月	1	9:30~11:00	若干名
公益事業論	後期	火	2	11:15~12:45	若干名
経済体制論	後期	水	3	13:30~15:00	若干名
広告論	後期	金	1	9:30~11:00	若干名

※ 授業科目、開講曜日・時限は変更になる場合があります。その際は、県HP（2実施大学・概要―3募集案内）でお知らせします。

※ 各科目とも授業は15回の予定です。

※ 後期授業は、9月28日（月）から開始する予定です。（※変更の可能性あり）

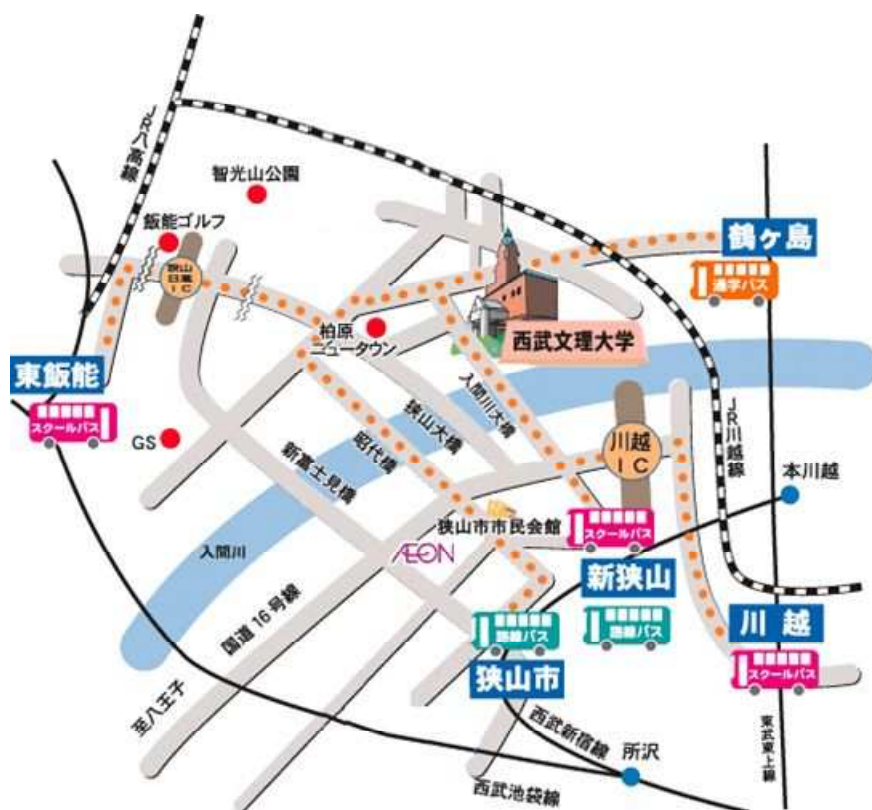
(2) 場所

西武文理大学キャンパス

※ JR埼京線川越駅・西武新宿線新狭山駅・JR八高線東飯能駅からスクールバス、東武東上線鶴ヶ島駅からは通学バスを運行しています。

※ スクールバス・通学バスをご利用の場合は、事前に学生サービス課までご連絡ください。

※ 車での通学も可能です。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円(初講日に徴収)。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年9月4日(金)

- (2) 申込先

〒350-1336 埼玉県狭山市柏原新田 311-1 西武文理大学 学生サービス課(リカレント)
電話:04-2954-7575 FAX:04-2954-7511 E-mail:kyoumu@bunri-c.ac.jp

- (3) 申込方法

以下の申し込みフォーム、二次元コード、またはE-mailにて、以下の事項をもれなく記入の上お申し込みください。

申し込みフォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/fj6Unx1v0b>



- ① 氏名(ふりがな)
- ② 郵便番号、住所
- ③ メールアドレス
- ④ 年齢(令和8年4月1日現在)、性別
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 受講希望科目(希望順に記入、何科目でも可)

- (4) 選抜方法

- ・定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。
- ・受講者の決定につきましては、9月中旬頃にご連絡いたします。

- (5) その他

- ・申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては、お返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・諸事情により、一部オンライン形式など対面以外の方法による講義に変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

※ 現時点での予定につき、担当教員や一部講義内容が変更になることがあります。

流通システム論 (李 楊)	授業の概要 流通システムにおいてディプロマポリシーにある、知識・理解と汎用技能、態度・指向性を学びます。生産と消費を結び社会に必須な機能である卸・小売りなどの「流通の仕組み」を学びます。なぜユニクロやAmazonは低価格で利益が出るのか、コンビニや百貨店はなぜ定価販売なのかなど仕組みから理解します。 科目の位置づけ この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー（3）、すなわち、サービス・マネジメントコースの実践的で柔軟な専門性を習得する科目として位置づけられます。基礎経営学、マーケティングの知識を前提としています。製造業からみると流通はマーケティングチャンネルですが、流通業からみればチャンネル(店舗、ネット等)だけでなくマーケティングの 4P が揃っていますので、この授業ではマーケティングを流通と言う仕組みで学ぶことになります。 到達目標 (1) 流通の基本構造を理解し、組織形態別小売業の運営特性(チェーン・ストアの3 形態等)について説明することができる。 (2) 店舗形態別小売業の運営特性(百貨店、GMS、スーパーマーケット、ホームセンター等)、グローバル・リテーラーの主力業態とその戦略について理解して業界分析について表現できる。 (3) マーケットの変化と経営との関連性について意識を高め、常に競合状況、社会背景、戦略の三つの視点から企業経営を観察し説明することができる。
公益事業論 (中谷 勇介)	授業の概要 公益事業には民間事業と異なる性格があるため、特別な立法措置等がなされています。その一方で、民間事業と類似した部分もあるため、特に、1980年代以降欧米では新しい経済理論を主な根拠として、競争を促進する規制緩和が推進され、日本でも国鉄等が民営化されました。本講義の第1クールでは、総論として公益事業とその規制に関する理論等について解説します。第2クールでは個別の公益事業について実態・課題を解説し、最後に公益事業の展望と課題について解説します。 科目の位置づけ この科目は実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。観光産業と関連の深い運輸事業やその他の公益に資するサービスを提供する各種の事業の新しい課題についてもできるだけ採り上げたいと思います。これを通じて、公益事業で提供されるサービスの効率性と適正性のバランスについて皆さんに考えていただきたいと思います。 到達目標 (1) 公益事業の特殊性について理解し、公益事業における規制緩和と民営化の現状、およびそれが抱える課題について説明できる。 (2) 公益事業における公益性と効率性と所有(経営)形態の関係性について理解するとともに、公益事業の自由化や民営化が我々の市民生活にどのように影響するかを討議できる。

経済体制論 (伊東 林蔵)	授業の概要 授業では、日本、アメリカ合衆国、ヨーロッパ、アジア諸国、ラテンアメリカなど世界の国々の代表事例を取り上げ、経済の「仕組」が作られていく過程とその成果や課題を探究します。その際、経済の発展にはその国や地域の政治や歴史も重要な要因となっています。どのような経済の仕組が望ましいのかという資本主義と社会主義の対立や、社会主義の失敗から市場経済への移行、経済発展のための「独裁」などです。そこで各講義ではそれぞれの国や地域の経済の仕組の特徴とその成果・課題を明らかにしていきます。 科目の位置づけ この科目は、実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。グローバル経済総論や経済史で世界経済の動向、歴史を理解したと思いますが、世界には、残念ながら日本やアメリカ、ヨーロッパ諸国のように発展して豊かな国と、アフリカの内陸のように貧困に苦しむ国があります。また中国やベトナム、ブラジル、ロシアのように発展を遂げつつある国もあります。この講義ではなぜそのような国による経済の発展の違いが起きるのか、その比較をテーマに、それぞれの国や地域の経済の「仕組」に焦点を当てて解説し、経済のグローバル化の多様な側面を理解します。 到達目標 (1) 世界各国の経済の発展または停滞に関する事例、過程を、経済学とその関連分野から総合的に論じることができる。 (2) 世界各国の経済事情について、経済学の基本である市場メカニズムと、各国経済の歴史的、制度的な展開とを複合的に理解し、経済発展の条件を討議できる。
広告論 (金澤 良昭)	授業の概要 本講義では、理論的視点と実務的視点の両面から、広告についての重要なトピックを取り上げて解説していきます。マーケティング活動の一環としての広告を概観した後、広告媒体ごとの特徴、効果、動向等を学びます。加えて広告表現、媒体計画の企画などのグループワークを通して広告の理解を深めてもらいます。また授業では理解が促進できるようDVDなどの映像教材も活用したいと考えています。 科目の位置づけ この科目は、実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。広告については、さまざまな学問領域で研究されていますが、この授業においては経営学、マーケティングの視点で説明していきます。 到達目標 (1) 企業が広告を行う目的やプロセス、効果について基本的な内容、メディアと周辺の技術の変化が広告に及ぼす影響を理解し説明することができる。 (2) 企業が広告を行う目的やプロセス、効果について分析し、その結果を対象者に合わせて文章と図解によって表現することができる。

じゅうもんじがくえんじょしだいがく
十文字学園女子大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	実施 時期	曜日	時限	定員	授業時間
日本文学史C	小林 実	後期	火	2	若干名	1 限 9:00～10:30 2 限 10:40～12:10 3 限 13:00～14:30 4 限 14:40～16:10 5 限 16:20～17:50
放送文化と日本語	滝島 雅子		火	2		
日本と世界の食文化	伊藤 美穂 他		火	4		
子どもの心理臨床	加藤 陽子		火	4		
日本語音声学	稲田 朋晃		木	1		
食医学	辻 典子		木	3		
日本語学研究A	星野 祐子		金	2		
表現活動(応用)	久保田 葉子 他		金	3		

※上記時間割は令和8年6月1日現在のものです。

今後、急な時間割変更が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※各科目とも授業は15回の予定です。

※授業は9月14日(月)から開始しますが、一部変則的な取り扱いがあります。

※授業は原則として対面で実施しますが、学内の感染状況が悪化した場合は、オンライン授業に切り替える可能性があります。

(2) 場所

十文字学園女子大学

〒352-8510 新座市菅沢2-1-28

[アクセス方法]

- JR 武蔵野線「新座駅」下車、徒歩8分
- 東武東上線「志木駅」下車、「清瀬駅北口」行きバスで「十文字女子大入口」下車、徒歩5分
- 西武池袋線「清瀬駅」下車、「志木駅南口」行きバスで「十文字女子大入口」下車、徒歩5分



※駐車場のご用意が出来ませんので、公共の交通機関でのご来校をお願いいたします。

2 受講料等

(1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

(教科書については第1回目の授業で担当教員から説明があります)

※受講料は、説明会時にクレジットカード・ICカードによる電子決済でのお支払いとなります。

※一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月17日(月) (消印有効)

(2) 申込先

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

十文字学園女子大学 社会連携推進課

電話: 048-477-0958 (直通) ※平日9時～16時

(3) 申込方法

官製はがきに以下の事項をもれなく記入の上、郵送でお申込みください。

(1) 「大学の開放授業講座 受講申込」と明記

(2) 氏名・ふりがな

(3) 年齢 (令和8年4月1日現在)

(4) 性別 (男性も受講可)

(5) 電話番号

(6) 郵便番号・住所

(7) 受講希望科目・担当教員名 (何科目でも可)

※申込後に、都合により受講できなくなった場合はお早めにご連絡ください。

(4) 選抜方法

定員を超える場合または多数の申込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。(受講の可否、受講決定科目は8月下旬を目途に申込者全員にお知らせします)

(5) その他

本学が示す感染防止対策にご協力をお願いします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

日本文学史C (小林 実 教授)	明治から昭和にかけての小説を中心とする文学史を学びます。教科書の内容を基本とし、さらに専門的な事柄を講義します。教養として知っておきたい作家や作品を紹介しながら、それらの時代背景、メディアの仕組み、文壇形成の条件など、「文学史」を多角的に学ぶことを目的としています。【テキスト】『原色 新日本文学史(増補版)』文英堂
放送文化と日本語 (滝島 雅子 教授)	絶えず変化を続けるメディアを上手に活用するためには、メディアの意義と特性を理解した上で、受け手として正しく情報を読み解き、送り手として適切に情報を発信する力が求められます。放送メディアによって伝えられるさまざまな情報やことばを通して、自分で情報を正しく読み解き取舍選択できる力、適切に情報を発信できる力を身につけていきましょう。
日本と世界の食文化 (伊藤 美穂 講師 他)	日本といくつかの国や地域を比較しながら食文化について学びます。日本の食文化では、歴史的な変遷を概説します。世界の食文化では、主にアジアとヨーロッパ各国の食文化の特徴について概説し、地域、民族、宗教などによって異なる食の多様性を理解します。それぞれの地域の伝統を尊重する態度を養い、食文化の維持・継承のあり方を考えます。後半の授業では各自が調べた内容についてのプレゼンテーションがあります。
子どもの心理臨床 (加藤 陽子 教授)	本講義では、乳幼児期から青年期までの子どもが直面する心理的課題や問題行動について、臨床心理学の視点から学びます。子ども本人だけでなく家族との関わりも重視し、理論に基づいた支援の考え方を理解します。講義に加え、グループワークやディスカッションを通して実践的に学びます。
日本語音声学 (稲田 朋晃 准教授)	オンライン会議の増加や YouTube 等の人気に伴い、音声コミュニケーションの重要性はますます高まっています。本講義では、母音・子音、アクセント、リズム、音声と印象の関係など、音声を持つさまざまな側面を基礎から解説します。理論の理解にとどまらず、早口言葉、言い間違い、短縮語、ポピュラー音楽の歌詞など身近なものへの応用も考えながら音声への理解を深めます。
食医学 (辻 典子 教授)	私たちは「食べる」ことで生命と心身の健康を維持しており、近年注目を集める腸内環境も、長年親しんだ食文化に応じて地域ごとに形成される側面があります。個々人においては、ストレスなど生活から誘発された腸内細菌叢と生体恒常性の乱れが、肥満、糖尿病、認知症など多くの疾病とも関連する可能性が示されています。そのような社会背景のもと、科学的根拠に基づいた食生活のデザイン、それを可能とする様々な食材の開発やヘルスマonitoringの価値はますます高くなっており、本講座では日本食の利点も整理しつつ、ひとりひとりにとって理想的な、また地域と地球にも優しい食とは何かを考える構成とします。

日本語学研究 A (星野 祐子 教授)	日本語を母語としない方に日本語を教えるための文法知識を身につけます。多くの問題を解き、日本語の様々な文法事項について、その法則を理解していきましょう。また、学校で学んだ「国文法」との違いも考えていきます。テキストは『考えて、解いて、学ぶ日本語教育の文法』（スリーエーネットワーク）を使います。
表現活動（応用） (久保田 葉子 准教授 他)	将来、小学校教員を目指す学生（1 年次）向けに開講します。前期の「基礎」を未受講でも参加可能です。学生とともに、総合表現「かたくりの花（横須賀薫作詞、梶山正人作曲、一莖書房）」を練習し、発表（地元小学校等）します。朗読や歌唱、身体表現の楽しさを味わいます。教材はプリントして配布します。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	担当教員	曜日	時限	定員
インテレクチュアルヒストリー特論 (大学院科目)	中島 浩貴	月	2	若干名
情報ネットワーク概論	藤本 衡	月	4	
戦争と平和の歴史	中島 浩貴	水	3	
機器分析	小曾根 崇	木	3	
科学技術と経済	諸岡 千裕	金	2	
多文化コミュニケーションB	比嘉 徹徳	金	3	
無機・分析化学	小曾根 崇	金	4	

【授業時間】※ 1 コマ 90 分授業。

1 時限： 9：20～10：50 2 時限： 11：05～12：35
3 時限： 13：45～15：15 4 時限： 15：30～17：00

【授業開始日】

9 月 1 4 日（月）より開始します。

【講義回数】

各科目とも、授業は全 14 回を予定しています。

※15 回目の授業は本学学生向けのオンデマンド講義となります。開放授業講座の皆様は、第 14 回目の授業をもって終了となりますので、15 回目の受講は不要です。

【学期末試験】

受験の必要はありません。

【注意事項】

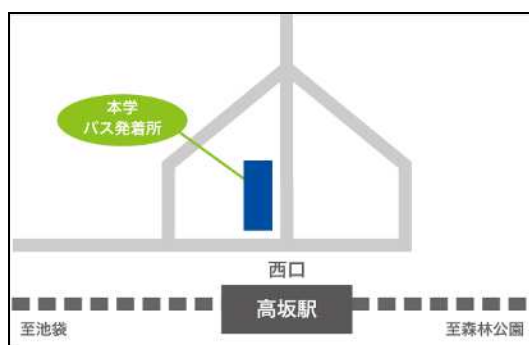
- ・学内の IT サービス（ネットワーク、UNIPA、WebClass、Box、Zoom、Web メール、PC 貸与など）および図書館（閲覧・貸出）はご利用いただけません。
- ・各科目の担当教員、授業時間割、授業内容は変更となる場合があります。
- ・休講が発生した場合、通常とは異なる曜日・時限に補講が行われることがあります。

- ・授業は埼玉鳩山キャンパスでの対面形式で行います。なお、新型コロナウイルス感染拡大等の影響によりオンライン形式に変更された場合は、受講を中止させていただきます。

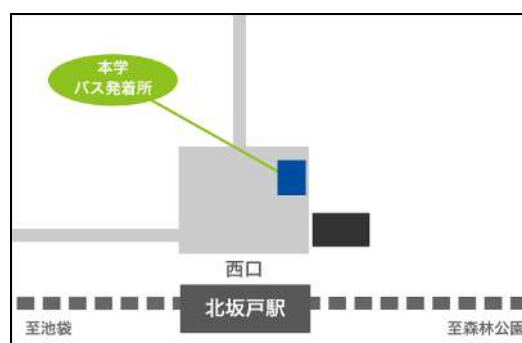
(2) 場所

東京電機大学埼玉鳩山キャンパス（住所：埼玉県比企郡鳩山町石坂）

- ・スクールバス（無料）は、東武東上線「高坂駅」および「北坂戸駅」からご利用いただけます。（高坂駅発：約 8 分、北坂戸駅発：約 10 分）
 - ・自動車での通学も可能です。希望される場合は、教務担当窓口までお申し出ください。
- なお、本学駐車場で発生した事故等について、大学は一切の責任を負いかねます。



高坂駅スクールバス発着所



北坂戸駅スクールバス発着所

2 受講料等

- (1) 受講料 1 科目につき 10,000 円
- (2) その他 教科書などの教材は、自己負担でご用意いただきます。
(教材の詳細については、初回授業時に担当教員より指示があります)

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和 8 年 8 月 2 1 日 (金)
- (2) 申込先
 - ①e-mail の場合: ri-kyomu@jim.dendai.ac.jp
 - ②はがきの場合:
〒350-0394 埼玉県比企郡鳩山町石坂
東京電機大学 理工学部事務部 教務担当

(3) 申込方法

「e-mail」または「はがき」で、以下の事項をもれなく記入の上、お申し込みください。

- ①郵便番号・住所
- ②氏名・ふりがな
- ③年齢（令和8年4月1日現在）
- ④電話番号（日中連絡が可能な電話番号）
- ⑤緊急連絡先（受講者以外）
- ⑥メールアドレス（無い場合は「なし」と記入）
- ⑦受講希望科目名（複数選択可）
- ⑧通学方法（スクールバス、自動車（送迎含む）、その他）

※メールアドレスは休講連絡などに使用します。

(4) 選抜方法

定員を超えるお申し込みがあった場合は、抽選により受講者を決定いたします。
（受講の可否については、お申し込みいただいた方全員にご連絡いたします）

(5) その他

お申し込みの前に、以下の項目をご確認ください。

- ・第1回目の授業から出席が必要です。
- ・学内の IT サービス（ネットワーク、UNIPA、WebClass、Box、Zoom、Web メールなど）および図書館（閲覧・貸出）はご利用いただけません。
- ・パソコンの貸し出しは行っておりません。

4 各授業科目の概要および担当教員

インテレクチュアル ヒストリー特論 （中島 浩貴） ※大学院科目	近年、情報や知識、知、学問といったもののとらえ方が大きく議論されてきています。その背景には、情報や知と価値や意味が結びつくなかで、学術や産業などが生み出されてきた状況があります。この問題について、情報や知といったものがどのように変化してきた歴史的状況を把握する必要があります。情報が世界を作り上げていく状況について、全体的な問題性と個別のテーマに絞りつつ、実践的な視点も考察していくことが目的となります。
情報ネットワーク概論 （藤本 衡）	ネットワーク技術の進化は、情報技術を計算機ハードウェアに閉じたものから、地理・時間・社会などの障壁を飛び越えて利用できるものへと変えた。また従来の郵便・電話・放送などあらゆるコミュニケーション手段がインターネットへと移行している。本講義では、こうしたデジタル社会を支える情報ネットワークの技術について、その全体像からハードウェア、通信方式(プロトコル)、応用形態などを概説する。こうした講義内容を通じて、インターネット時代の情報技術者に必要な知識と実践力を涵養する。

戦争と平和の歴史 (中島 浩貴)	講義では、世界を見ていくのに重要な戦争と平和の問題を軸に歴史をみていきます。1789年から1990年を中心に、フランス、プロイセン=ドイツ、イタリア、そして日本、アメリカなど世界を対象とします。近現代の世界史では、戦争と平和の問題が社会に大きな影響を与えてきました。最新の研究動向を踏まえながらも、わかりやすく話しながら、広い視野を持ってみていきます。
機器分析 (小曾根 崇)	現代では分析機器を用いることで、より詳細な化学分析が行えるようになり、化合物の情報(結合、構造、組成等)は簡便に入手できるようになった。代表的な機器分析法について、基本的な測定原理、装置の仕組みと分析結果の求め方やデータの読み取り方を学ぶ。
科学技術と経済 (諸岡 千裕)	この授業では、経済学を初めて学ぶかたに、経済学的なものの見方を分かりやすく説明し、科学・技術力の発達が経済にどのような影響を与えるか、概説的に考察します。 基礎的な経済学には、ミクロ経済学とマクロ経済学がありますが、この授業ではミクロ経済学を学びます。 ミクロ経済学の基礎となる、企業の行動や市場について、分かりやすく説明し、企業の技術力が経営状況や市場に与える影響について学習します。
多文化コミュニケーションB (比嘉 徹徳)	前期「多文化コミュニケーションA」に引きつづき、この授業ではドイツ語の初級文法をしっかりと学びながら、実践的なドイツ語会話の練習を行い、ドイツ語圏文化についてさまざまな話題を取り上げます。ドイツ語を入り口に、ヨーロッパ全般への関心を高め、多文化コミュニケーションへの足がかりとします。必要に応じて、時事的な話題の紹介や映像の鑑賞を行い、異なる文化への関心を広げることを目的としています。
無機・分析化学 (小曾根 崇)	本講義では無機化合物の「性質」と「構造」を学ぶことで、構造と性質の一般的な相関関係を理解していく。内容は 1. 単純な無機化合物の結晶構造とその性質を学ぶ 2. 酸塩基反応についてルイス酸・塩基の概念から学ぶ。 3. 錯体の配位構造と異性体および結晶場理論の基礎を学ぶ。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
工業力学及び演習	後期	隔週木	1	1 時限 9:10～10:50 2 時限 11:00～12:40 3 時限 13:25～15:05 4 時限 15:15～16:55 5 時限 17:05～18:45	若干名
		毎週木	2		
工学倫理		木	3		
環境の科学		木	3		
生命の科学		金	2		
光エレクトロニクス		水	1		
線形代数および コンピュータ演習		金	4		
ビジネス関連法		木	2		
知覚心理学 (知覚・認知心理学Ⅰ)		火	3		

※授業の曜日・時限等は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※各科目とも授業は14回の予定です。

※「工業力学及び演習」は2限続きの授業となっており、1限は隔週(月2回)、2限のみの週は演習授業の予定となっています。(全21回)

※授業は9月11日(金)から開始します。一部変則な取扱がありますので注意してください。

(2) 場所

埼玉工業大学 埼玉県深谷市普濟寺1690

JR 高崎線岡部駅下車 無料スクールバス乗車又は徒歩(15分)

各地区からの無料スクールバス案内 <http://www.sit.ac.jp/access/>

自家用車による通学可(駐車場無料)



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円。
 ※受講科目決定後に、振込にて納入いただきます。
 ※一旦納入された受講料は、お返しできませんのでご注意ください。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年8月19日(水) 必着

- (2) 申込先

〒369-0293

埼玉県深谷市普濟寺1690

埼玉工業大学 学務課 リカレント係

T E L : 048-585-6813 F A X : 048-585-5939

E-mail : kyomu@sit.ac.jp

- (3) 申込方法

はがき、F A X、E-mail のいずれかにより、以下の事項をもれなく記入の上、お申し込みください。

- ①郵便番号・住所
- ②氏名(フリガナ)
- ③年齢(令和8年4月1日現在)・性別
- ④電話番号
- ⑤受講希望科目(何科目でも可)

- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、先着順により受講者を決定します。
受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせします。
- (5) その他
授業は原則として対面で実施します。

4 各授業科目の概要及び担当教員

No	科目名 (担当教員)	概要
1	工業力学及び演習 (政木 清孝 教授)	工業力学は機械工学科で学ぶ4大力学(材料力学、流体力学、熱力学、機械力学)の基礎として最も重要な科目として位置づけられている。 様々な実問題を、単純な力のつり合いや運動に関する問題に置き換えて解くことを目的とし、力や運動の扱い方、つりあう力の解析方法、力の作用のもとで起こる運動の記述方法、そして物体に力が作用するときの運動について講義する。
2	工学倫理 (河田 直樹 教授)	工学とは科学を産業に応用する学問であり、企業では利益がもとめられる。その利益を追求するあまり、安全や環境保全、ルールが損なわれることがあり、工学における倫理観が重要となる。本講義では、工学に関する倫理観について、主に日本国内で生じたいくつかの事例を取り上げ、問題点と解決方法について考えながら学ぶ。
3	環境の科学 (有谷 博文 教授)	いわゆる「環境問題」の基本と考え方、取り組み方などを、専門分野も交えつつ解説します。身近な「環境」の問題(汚染問題、省エネルギー、自然エネルギー利用、リサイクルなど)、および国際的な「地球環境」の問題(温暖化ガス抑制、資源枯渇、食糧問題など)に分けて様々なトピックスを交えて講義します。それらはみな生活と直接結びついていることから、いかにして環境諸問題を解釈し、生活の中でどのように役立てられるかを考えます。

4	生命の科学 (石川 正英 教授 秋田 祐介 教授 坂井 隆浩 非常勤講師)	生命科学は、生物の持つ特質に関する研究成果を統合するとともに、その意義を考えヒトとのかかわりを理解するための学問分野である。本講義は、生命科学の先端研究や技術を、幅広く「トピックステーマ」として紹介する。
5	光エレクトロニクス (古川 靖 教授)	一般に大学で講義する光エレクトロニクスは、マクスウェル方程式を起点として電磁気学の数式をもとに解説されています。しかし、難解な電磁気学でつまづく学生も少なくないことから、本学の講義ではマクスウェル方程式を用いずに、より平易な言葉で光学の基礎となる光と物質のエネルギー相互作用について解説します。
6	線形代数および コンピュータ演習 (高橋 俊典 准教授)	ソフトウェア(MATLAB)を使って、数学の学習に挑みます。面倒な計算を便利な道具に代行させ、結果を画面の中に表示したり動かす方法を修得して、ベクトルや行列がつくりあげる数の世界を理解していく道筋をたどってみましょう。数学やプログラミングについての予備知識は不要です。必要なハードウェアやソフトウェアは個別に用意させていただきます。
7	ビジネス関連法 (林 信義 教授)	現代社会を多面的に捉えるために税法を中心に講義を行う。税法はビジネス、政治、経済、国際関係などと密接に関係する法律であり、現代社会を知る「入り口」である。法律はビジネスに関連するだけのものではなく、日常生活に深く関わっているものであると感じられるようビジネス活動、社会生活に根ざした授業を行う。
8	知覚心理学 (知覚・認知心理学Ⅰ) (大塚 聡子 教授)	知覚とは、感覚受容器を通して外界や自己の状態を知るはたらきである。知覚に心理学的な側面があることは、錯視や錯覚といった現象があることに示される。この授業では5感(視・聴・味・嗅・体性感覚)と時間感覚について、基盤となる脳神経系のしくみに言及しつつ心理学の立場から解説する。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	実施時期	曜日	授業時間	定員
地域と食	9/30～1/13	水	13:15～14:45	若干名

(2) 場所 東都大学深谷キャンパス

〒366-0052 埼玉県深谷市上柴町西 4-2-11

- ・ JR 高崎線「深谷」駅より徒歩 20 分
- ・ 市内循環バスくるリン・深谷駅北口発西循環便「アリオ深谷」下車
- ・ 隣接する「アリオ深谷」との無料協働シャトルバス利用の場合
JR 高崎線「深谷駅」南口⇄アリオ深谷停車場。所要時間は約 10 分
- ・ お車でのお越しの場合、関越自動車道・花園 I.C. から約 20 分



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目 (半期) につき 10,000 円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和 8 年 9 月 4 日 (金)

(2) 申込先

担当：東都大学管理栄養学部教務課

Mail: e-kyomu@tohto.ac.jp

(3) 申込方法

以下の事項を入力の上、電子メールでお申込みください。

※電子メールのみ受け付けております。その他のお申込み方法では受け付け不可となりますのでご注意ください。

件名 「大学の開放授業講座受講申込」

本文

① 郵便番号・住所

② 氏名^{ふりがな}

③ 年齢（令和8年4月1日現在）、性別

④ 電話番号

⑤ メールアドレス

⑥ 受講希望科目（何科目でも可）

⑦ 受講希望理由（400字程度）

(4) 選抜方法

申込受付後、面接により受講の可否を決定します。

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選を行います。

※受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせします。

(5) その他

- ・一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

4 授業科目の概要

地域と食	日本は地勢や自然の豊かさに加え、歴史的、文化的な影響により各地域で特有の食文化や郷土料理が存在している。 本講義では日本の食文化や郷土料理について理解を深め、次世代への継承、地場産物などを活かした地域活性化のための方策について考察する。 また、宗教と食物禁忌、諸外国の食文化について扱い、日本との違いや共通点について学ぶ。
------	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

NO	科 目 名	担当者名	実施 時期	曜日	時限	授業時間	定員
1	権利擁護を支える法制度	中島修	後期	火	4	1 限 9:00～10:40 2 限 10:50～12:30 3 限 13:20～15:00 4 限 15:10～16:50 5 限 17:00～18:40	若干名
2	教育の思想と歴史	木村浩則		月	4		
3	臨床心理学概論Ⅱ	中村香理		火	1		
4	障がい者スポーツ概論	青木通		金	3		
5	運動学Ⅰ	山崎敦		日程・時限に 関しては、 【4 各授業 科目の概要及 び担当教員】 をご確認ください。 さい。			
6	物理療法学Ⅰ	中俣修					
7	発達期作業療法学演習Ⅱ	神作一実					
8	作業分析学	西方浩一					
9	神経系作業療法評価学	大橋幸子					

*授業の曜日や時限は、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

*各科目とも授業は13回の予定です。

在學生はオンデマンドの受講が必要ですが、リカレント生は受講不要です。

*授業は10月1日（木）から開始します。

*学期末試験を受験していただく必要はありません。

*成績評価はいたしません。

*NO.1～4は「人間学部」の科目、NO.5～9は「保健医療技術学部」の科目です。

*No.5～9 <保健医療技術学部 開講科目>

⇒ 集中授業形式で実施されます。詳細な授業日程は概要欄をご確認ください。

⇒ 初回授業日については、以下の通りです。

- ・運動学Ⅰ (10/5 2時限目)
- ・物理療法学Ⅰ (10/5 1時限目)
- ・発達期作業療法学演習Ⅱ (11/25 3・4時限目)
- ・作業分析学 (10/5 3・4時限目)
- ・神経系作業療法評価学 (10/5 1・2時限目)

(2) 場所

文京学院大学ふじみ野キャンパス
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196
TEL (049) 261-6488 (代)

アクセス方法

- 東武東上線ふじみ野駅西口より
スクールバスで7分(無料)
- 東武バス「ふじみ野駅」発 大井循環
(文京学院大学経由)「文京学院大学前」
下車、9分(有料)



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円
(初講日に現金にて徴収)。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年9月1日(火)(消印有効)

- (2) 申込先

〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196

文京学院大学 教務グループ

電話 049-266-0253

E-mail: f-hum-kyoumu@m.bgu.ac.jp

- (3) 申込方法

以下の事項を漏れなくご記入の上、Eメールにてお申し込みください。

なお、Eメールの送受信が難しい場合は、ハガキでのご送付をお願いいたします。

- (1) 郵便番号、住所

ふりがな

- (2) 氏名

- (3) 年齢(令和8年4月1日現在)、性別

- (4) 電話番号

- (5) 受講希望科目

- (4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

- (5) その他

やむを得ず受講を取りやめる場合は、早めにご連絡をお願いいたします。未受講の場合、受講料は不要ですが、お支払いいただいた受講料の返金はできかねますので、ご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

権利擁護を支える法制度 (中島 修)	法に共通する基礎的な知識を身につけるとともに、権利擁護を支える憲法、民法、行政法の基礎を理解する。また、権利擁護の意義と支える仕組みについて学習し、権利が侵害されている者や日常生活上の支援が必要な者に対する権利擁護活動の実践について理解する。そして、権利擁護活動を実践する過程で直面しうる法的諸問題を理解し、ソーシャルワークにおいて必要となる成年後見制度について理解することを目的とする。
教育の思想と歴史 (木村 浩則)	古代から近代、現代の子育て・教育思想について理解するとともに、それを現場の教育実践と関連づけてとらえることができる。教育の営みを歴史的視点から洞察することで、現実をクリティカルにとらえ、別様な教育やあり方を構想できる。
臨床心理学概論Ⅱ (中村 香理)	臨床心理学の種々のテーマについて、心の多次元的捉え方、理解の仕方、臨床心理学上の基礎知識、実践、研究領域、方法、倫理などを学ぶ。
障がい者スポーツ概論 (青木 通)	障がい児・者と運動・スポーツとの関連性を多面的に理解し、支援していく際に必要となる基礎的な知識を身につける。また、得られた知識を実践場面で活用する方法を学ぶ。
運動学Ⅰ (山崎 敦)	骨・関節・筋といった運動器に関する解剖・生理学的知識を学ぶ。また、肩複合体および肘・前腕複合体の解剖学的構造とその運動について学ぶ。 【授業日程】 ①10/5 2時限、②10/12 2時限、③10/19 2時限、④10/22 1時限、 ⑤10/26 2時限、⑥11/9 2時限、⑦11/16 2時限、⑧11/23 2時限、 ⑨11/30 2時限、⑩12/3 3時限、⑪12/10 3時限、⑫12/14 2時限、 ⑬12/21 2時限
物理療法学Ⅰ (中俣 修)	物理療法は理学療法技術の一つである。この科目では各種物理療法で使用される機器の特性、物理的刺激に対する生体への作用、適応と禁忌について学ぶ。また、実際の実施方法について学ぶ。 【授業日程】 ①10/5 1時限、②10/12 1時限、③10/19 1時限 ④10/19 2時限、 ⑤10/20 2時限、⑥10/27 1時限、⑦11/2 2時限、⑧11/9 2時限、 ⑨11/13 3時限、⑩11/23 2時限、⑪11/30 2時限、⑫12/8 1時限
発達期作業療法学演習Ⅱ (神作 一実)	障害を持っているお子さんの、リハビリテーションについて、演習を通して学んでいく科目です。知的障害や脳性麻痺などの障害に加えて、発達障害や被虐待児の作業療法について、演習を通して学びます。この科目では、食べる機能のリハビリテーションや吸引の実習も含まれます。 【授業日程】 ①11/25 3時限、②11/25 4時限、③11/27 3時限、④11/27 4時限、 ⑤12/2 3時限、⑥12/2 4時限、⑦12/4 3時限、⑧12/4 4時限、 ⑨12/11 3時限、⑩12/11 4時限、⑪12/18 3時限、⑫12/18 4時限、 ⑬12/22 4時限

作業分析学 (西方 浩一)	日常的に行われる様々な活動を作業療法では作業と呼びます。本授業ではこの「作業」について理解を深め、分析する視点を養います。また人を作業的存在として捉えることができるようになることを目標とし、自分自身を作業を通して振り返る、作業と健康との関連などを学びます。 【授業日程】 ①10/5 3時限、②10/5 4時限、③10/12 3時限、④10/12 4時限、⑤10/19 3時限、⑥10/19 4時限、⑦10/26 3時限、⑧10/26 4時限、⑨11/2 3時限、⑩11/2 4時限、⑪11/9 4時限、⑫11/30 3時限、⑬11/30 4時限
神経系作業療法評価学 (大橋 幸子)	主に脳卒中患者の身体機能および認知機能（高次脳機能）の検査・評価方法を学ぶ授業です。個々のニーズに沿ったリハビリテーションメニューを検討するために必要な、各種検査・評価法について、方法と手順、結果解釈について理解することを目的とします。実際に検査を行う実習が含まれます。 【授業日程】 ①10/5 1時限、②10/5 2時限、③10/12 1時限、④10/12 2時限、⑤10/15 2時限、⑥10/19 1時限、⑦10/19 2時限、⑧11/2 1時限、⑨11/2 2時限、⑩11/9 2時限、⑪11/30 1時限、⑫11/30 2時限

1 講座名・キャンパス

(1) 講座名

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	公開定員
環境とエネルギー	秋学期 (令和8年9月～ 令和9年1月)	水	1 限	9：00～10：40	10 名
音響・画像処理		木	2 限	10：50～12：30	10 名
電力発生技術		月	3 限	13：20～15：00	10 名
感性情報工学		水	3 限	13：20～15：00	10 名
経営情報システム		水	1 限	9：00～10：40	10 名
世界遺産とアジアの建築		木	2 限	10：50～12：30	10 名
健康科学		火	1 限	9：00～10：40	10 名
会社の仕組みと経営の仕組み		金	2 限	10：50～12：30	10 名

*この実施予定は6月19日現在のものです。社会情勢や諸般の事情により、変更や中止になる場合もありますので、ご了承ください。

* 本学の上記講座のお申し込みにあたっては、本学 [生涯学習センターホームページ](#)に掲載する「令和8年度秋学期要項」を熟読のうえ、お申し込みください。

(2) キャンパス



東武動物公園駅西口より、徒歩14分、スクールバス5分。

J R宇都宮線・新白岡駅東口より、スクールバス12分。 *スクールバス料金:100円/片道

スクールバスの運行情報・ご利用につきましては

スクールバス運行情報・乗り場案内 | 実工学教育の日本工業大学 (nit.ac.jp)をご確認ください。

2 受講料・テキスト

- (1) 受講料 : 1 科目につき 10,000 円
 (2) その他 : 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます(書名、購入方法等は別途ご案内します)。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 **令和 8 年 8 月 31 日 (月)** (消印有効)

- (2) 申込先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1
 日本工業大学 生涯学習センター
 電話 : 0480-34-4111 (代表)
 E-mail: shougai@nit.ac.jp

- (3) 申込方法

以下の事項をご記入のうえ、E-mail または官製はがきでお申込みください。
 (電話での受付はしていません)

- ① 〒 住所 ② 氏名 (ふりがな) ③ 年齢
 ④ 電話番号 ⑤ 受講希望科目 (複数科目の選択可)

- (4) 受講手続

受講お申込を確認後、本学生涯学習センターより通知書を送付いたします。
 この通知書を熟読のうえ、所定の期日までに受講料の振込み等、受講手続を行ってください。

- (5) その他

本学が開講する開放授業講座を、今年度秋学期(後期)から新たに受講される方におかれましては、第1回講義に先立ち、受講いただくにあたっての諸説明を目的としたオリエンテーションを開催します。日時等の詳細は、受講手続をいただいた方へ個別に連絡いたします。

4 各科目の概要及び担当教員

科目名 (担当)	授業科目の概要
環境とエネルギー (丹澤 祥晃 教授)	地球温暖化防止と持続可能な社会の構築に向け、最新の環境・エネルギー技術を学ぶ。太陽光・風力等の再生可能エネルギー、バイオマス、電気自動車、LED 照明、住宅の省エネ技術まで幅広く網羅する。各技術の仕組みや社会への影響を理解し、レポート作成を通じて説明能力を身につける。

音響・画像処理 (木許 雅則 教授)	コンピュータやインターネット等の通信網で送受信されるデータの多くは、テキスト、画像、音などのデジタルデータである。本授業では、これらのデータの仕組みや特徴、実際の処理方法などを学ぶ。電子情報通信系の科目群のなかでも、コンピュータや通信、信号処理等の技術で必要となる知識が得られる科目である。
電力発生技術 (竹本 泰敏 助教)	電力の発生から消費までの発電所、電気所、送電線路などの設備が結合されたシステムである電力系統のうち、電力の発生（発電）、変電について学ぶ。発電では、おもな発電種別である、水力、火力、原子力を中心に学習する。 また近年、系統導入量が拡大している再生可能エネルギー（太陽光、風力）の原理と系統連系時の課題についても講義する。
感性情報工学 (高津 洋貴 准教授)	「使いやすい」「心地よい」といった人の感性を、科学的に数値化して製品開発に活かす手法を学ぶ。データ解析、最新のテキストマイニング技術まで、人の心を可視化する実践的なスキルを習得する。ユーザーの期待を超える、次世代の「ものづくり」や「サービス設計」の視点を養う内容である。授業中に課題を一緒に行うことによって、理解を深める。
経営情報システム (辻村 泰寛 教授)	経営情報システムとは、組織の内部のオペレーションや外部のインテリジェンスに関する過去・現在・将来の情報を提供するための方法論であり、意思決定過程を援助するために、適切な時間枠の中で標準化された情報を提供することによって、組織の計画、統制、オペレーショナルな機能を支援するものである。特に、横断的組織情報システムや意思決定支援システムを中心に、DXの基礎について学ぶ。

世界遺産とアジアの建築 (樋口 諒 准教授)	本授業では、世界遺産とアジアの建築についての知識と理解を深めることを目的とする。アジアの歴史的建造物を主な対象とし、気候や風土と建築文化の関係性を踏まえながら、多様な建築遺産の保存修復事例を学ぶ。さらに、建築遺産を単に保存するだけでなく、現代社会において継承・活用していく意義を理解し、その理念とともに、保存修復や再生・活用に関する具体的な手法について専門的知識を習得する。
健康科学 (齋藤 早紀子 講師)	生涯にわたって健康で豊かな社会生活を送り、自分だけでなく、家族や周りの人たちを健康にするための知識と行動を身につけることを目的とする。本講座では、健康に関する知識の定着を図るとともに、当事者としての意識を持ってもらうために、講義に加え、ディスカッションやグループワークなどの主体的活動を取り入れる。
会社の仕組みと経営の仕組み (筒井 研多 教授)	本授業では、「会社とは何か」を起点に、経営戦略、マーケティング、人材活用など企業の目的・ルール・仕組みを学ぶ。会社（企業）を成長・発展させるために必要な、「他社との競争戦略」「ビジネスモデル」「社員のやる気と人材の活用」「マーケティング」「イノベーション」とは？実務経験豊富な教員による身近な企業を取り上げた事例解説が人気。 受講をご希望の皆様へ 詳しい注意事項はこちらの QR コードからご確認ください。 

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	担当教員	開催曜日	開講時限	定員
国際関係と日本外交 (第3クォーター) (全ての授業回を遠隔授業で実施)	石綿 寛	未定	未定	若干名

※遠隔授業科目のため授業の曜日・時限等は未定です。授業に関するお知らせは Google クラウド スペースを通じご連絡します。

※「国際関係と日本外交」は、クォーター制度を導入している学部の科目です。9月14日(月)から11月13日(金)までに全8回実施予定です。(12、1月の授業はありません)

<開講時限について>

- 1 限: 9 時 00 分～10 時 30 分
- 2 限: 10 時 40 分～12 時 10 分
- 3 限: 13 時 00 分～14 時 30 分
- 4 限: 14 時 40 分～16 時 10 分
- 5 限: 16 時 20 分～17 時 50 分

※受講人数により開講しない場合があります。

(2) 場所

◆淑徳大学 埼玉キャンパス

〒354-8510

埼玉県入間郡三芳町藤久保 1150-1

※車での通学はできません。

【無料スクールバスのご案内】

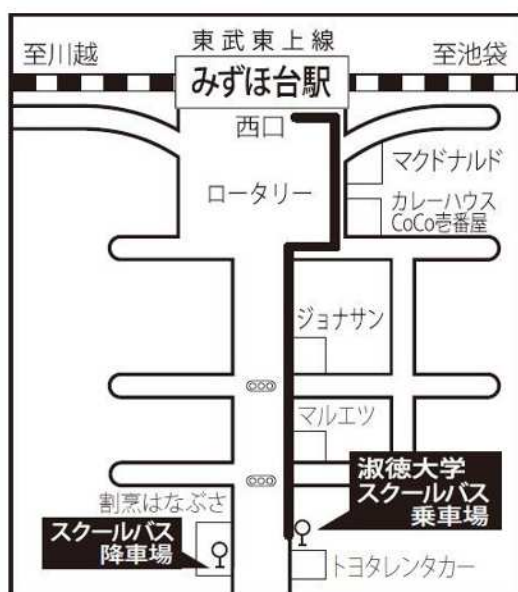
・東武東上線「みずほ台」駅西口より運行(所要時間約 10 分)

※みずほ台駅西口からスクールバス乗車場まで徒歩 5 分

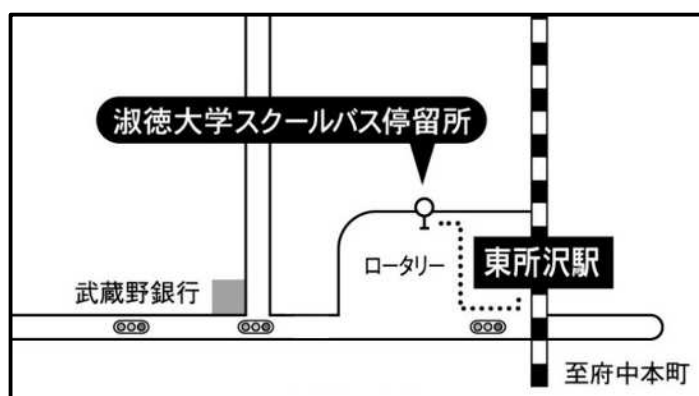
・JR武蔵野線「東所沢」駅前より運行(所要時間約 20 分)



【みずほ台駅】



【東所沢駅】



2 受講料等

(1) 受講料

1 科目 10,000 円

※一旦納入された受講料につきましては、原則として返金は致しません。

(2) その他

教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年8月19日(水) 必着

(2) 申込先 〒354-8510 埼玉県入間郡三芳町藤久保 1150-1
淑徳大学埼玉キャンパス 学事(教務担当)
TEL 049-274-1511(平日:9:00~16:30)
E-mail kyomu@u.shukutoku.ac.jp

(3) 申込方法

下記の URL または QR コードから申込フォームへアクセスし、お申込みください。

<https://forms.gle/G8bYHfYcPJyy9KPMA>



<必要事項>

- ① 氏名ふりがな
- ② 郵便番号・住所
- ③ 生年月日・年齢(令和8年4月1日現在)
- ④ 性別
- ⑤ 電話番号
- ⑥ メールアドレス
- ⑦ 受講希望科目
- ⑧ 緊急連絡先(電話番号・お名前・申込者との続柄)
- ⑨ 健康状態

(4) その他

- ① 受講者多数の場合の対応
定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
※受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせいたします。
- ② 受講前のご案内資料について
9月初旬頃までに、受講前のご案内資料をご送付いたします。

4 授業科目の概要及び担当教員

国際関係と日本外交 (石綿 寛)	平和外交と呼ばれる戦後日本外交の誕生から確立、見直しが進む現在までを国内外の歴史的背景や国際関係理論を踏まえつつ学んでいきます。戦後日本の外交のあり方を通じて、現在の日本がどのようにつくられてきたのか、受講生の皆さまが説明できるようになることを目標としています。
---------------------	---

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	実施 時期	曜日	時限	授業時間	定員
生涯スポーツ論	後期	火曜	1 時限	9:20～10:50	若干名
健康のスポーツ栄養学	後期	水曜	1 時限	9:20～10:50	若干名

※授業は 15 回の予定です。令和 8 年 9 月 29 日（火）から開始します。

※原則は対面授業を行います。担当教員の都合により、オンデマンド授業を行うことがありますので、予めご了承ください。

(2) 場所

武蔵丘短期大学

東武東上線東松山駅、東口 3 番バス乗り場から「免許センター」行きまたは「鴻巣駅」行きバスで 7 分（川越観光バス・有料）

または JR 鴻巣駅、西口バス乗り場から「東松山駅」行きバスで約 20 分（川越観光バス・有料）または自家用車（駐車場有り・無料）



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目（半期）につき 10,000 円（初講日に徴収）。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年9月4日(金) (必着)

(2) 申込先

〒355-0154 埼玉県比企郡吉見町南吉見 111-1

武蔵丘短期大学 教務課

電 話 0493 - 54 - 5101(代)

F A X 0493 - 54 - 6756

(3) 申込方法

はがき又はFAXにて以下の事項をもれなく記入の上、お申し込みください。

(1) 郵便番号、住所

(2) ふりがな氏名

(3) 性別

(4) 生年月日、年齢 (令和8年4月1日現在)

(5) 電話番号

(6) 受講希望科目名

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

(5) その他

受講許可については9月17日頃にお知らせいたします。申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては、お返しすることはできませんので、予めご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

生涯スポーツ論 (福島 邦男)	エリクソンのライフサイクル論を参考に各ライフステージにおける発達課題達成のためにスポーツがどのような役割、機能を持っているかを理解する。さらに、人生のそれぞれのライフステージにおいてスポーツが自己実現や健康維持、身体的発達とかかわっていることを学び、健康生活に役立つ知識を身につける。
健康のスポーツ栄養学 (長島 洋介)	生活習慣病と運動、食事との関連性について学ぶ、生活習慣病を予防するための運動と食事を提案できるようになる。 健康のために必要な、運動と栄養の知識を十分に身につけ、人々の健康を運動と栄養の側面からアドバイスできるようになる。

にほんしゃかいじぎょうだいがく
日本社会事業大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
社会福祉原論Ⅰ	後期 (9～1月)	月	5	16:20～17:50	若干名
スクールソーシャルワーク	9/14(月) ～ 1/29(金) (補講日含む)	木	2	10:40～12:10	
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		金	2	10:40～12:10	
子ども家庭福祉論Ⅱ		金	3	13:00～14:30	
障害者福祉論Ⅱ		金	4	14:40～16:10	

(2) 場所

日本社会事業大学 東京都清瀬市竹丘 3-1-30

西武池袋線「清瀬」駅下車

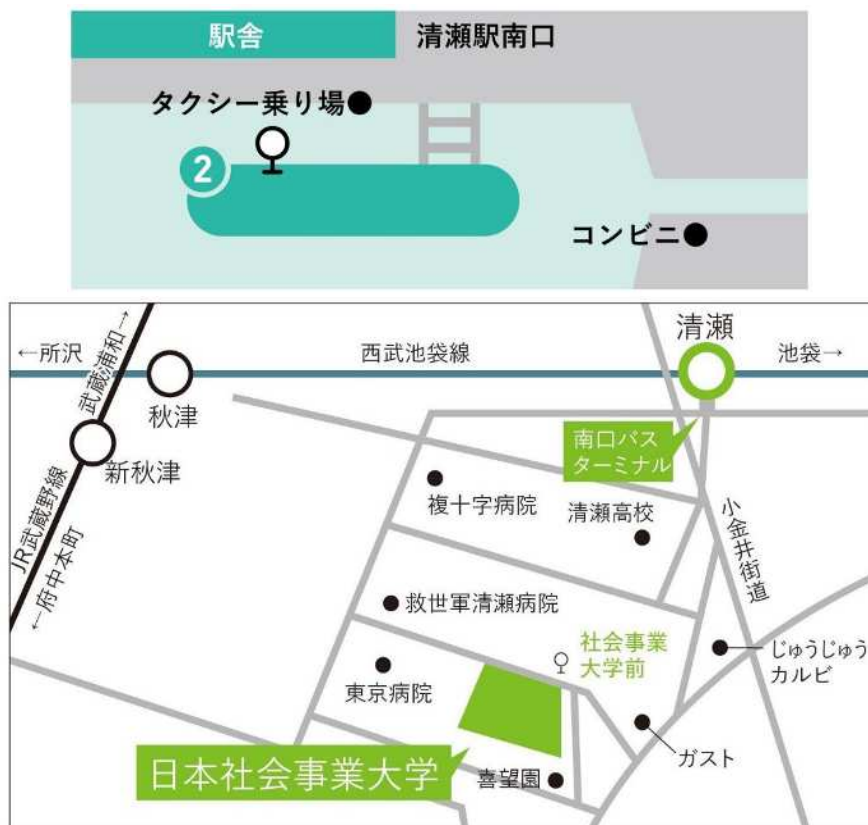
南口バスターミナル2番乗り場より、西武バスに乗車し「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ。

下里団地行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

花小金井駅行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

滝山営業所行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

※車での通学はできません。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目につき 7,500 円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 2026 年 8 月 31 日(月)
- (2) 申込先
〒204-8555
東京都清瀬市竹丘 3-1-30
日本社会事業大学 大学教務課 開放授業講座係
電 話：042-496-3107
E-mail：gakubu2020@jcsu.ac.jp
- (3) 申込方法
E-mail により、以下の事項をもれなくご記入の上、お申込みください。
 - ①郵便番号、住所
 - ②氏名（フリガナ）
 - ③生年月日、年齢（令和 8 年 4 月 1 日現在）
 - ④電話番号
 - ⑤受講希望科目（何科目でも可）
- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせします。
- (5) その他
原則、対面授業を予定しておりますが、場合によって、オンライン授業（例：Zoom、課題提示）との併用になる可能性がございます。
この場合、学内ではなくご自宅等において、お持ちの端末で受講してください。
※インターネット通信環境に関するサポート及び、端末の貸し出しはございませんので、ご了承の上、お申込みください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

社会福祉原論Ⅰ (有村 大士教授)	社会福祉とは何かを考えるため、社会福祉の領域や専門職の概要について学んだ上で、今日の社会福祉制度や福祉専門職がどのような歴史的経緯の中で生まれてきたのか、その思想はどのように発展してきたのかを学ぶ。そして現代の社会問題、生活問題の状況と社会福祉がなすべきことについて学ぶ。
スクールソーシャルワーク (内田 宏明教授)	いじめ、不登校、発達障がい、教育の格差拡大などと表現される課題に、現代の子どもは直面している。学齢期の子どもには従来から教育職が学校教育の中で向かい合ってきた。そして、近年ではスクールカウンセラーなど心理職の活用によって対応がなされてきている。では、社会福祉の専門職はこれらの課題にどう対面していくことができるであろうか。その一つの模索としてスクールソーシャルワークが注目を集めている。本講義においては、このスクールソーシャルワークをメインテーマとして掲げつつ、福祉と教育の重なり合い（学校福祉）について探求していきたい。その探求の中で必然的に主体である子どもの権利が浮かび上がってくる。「子どもの権利」とは何か、その支援のために具体的にどのような方法で実践するのかを明確にしていきたい。また、近年大きな課題となっている子どもの貧困についても理解を深める。
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ (木戸 宜子教授)	ソーシャルワークの共通基盤となる価値・知識と技術の関係性について概観する。事例をとおして理念・原理原則・倫理などの価値、また支援のあり方について学ぶ。自らのこれまでの人生の経験や生活に近づけ、自己の価値観とも向き合いながらソーシャルワークの価値の習得を目指す。
子ども家庭福祉論Ⅱ (有村 大士教授)	子ども家庭福祉にまつわる課題について検討し、ディスカッションを通じて議論を深める。可能な限り、国際的な話題を織り込むようにし、現在、そしてこれからの支援に必要な視点を得る。
障害者福祉論Ⅱ (富永 健太郎准教授、 大部 令絵准教授、 二神 麗子講師)	障害者権利条約に規定される障害の定義等を参照しながら、障害児教育の歴史の変遷を概観し、インクルーシブ教育の国際的な動向および思想的・社会的背景とその内容および日本におけるインクルーシブ教育の受容と課題について学習する。その後、障害のある人のライフステージと教育・福祉をテーマに、多様な障害者問題とその問題への具体的な取り組みを紹介する。受講生においては、本講義を受講することにより、様々な障害者問題にたいして視野が拓かれ、当該問題にアプローチする視点が養われることを望む。

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
聖学院大学	①キリスト教概論B(※1)	火曜2限 or 火曜4限 or 水曜3限 or 金曜2限		10:40～12:10 or 15:20～16:50 or 13:00～14:30 or 10:40～12:10	対面授業 ・状況によりオンライン授業になる可能性あり ・(※1)科目は、複数あるクラスのうち1クラス選択 ・週1授業(15回) ①～⑩、⑬、⑭、⑮ ・週2授業(30回・週1回2限連続含む) ⑪～⑮	週1回科目 10,000円 週2回科目 20,000円	8月31日(月)
	②キリスト教社会倫理A	木	3	13:00～14:30			
	③キリスト教文化論B	金	2	10:40～12:10			
	④キリスト教人間学B(※1)	火曜3限 or 金曜3限		13:00～14:30 or 13:00～14:30			
	⑤キリスト教と音楽B	火	2	10:40～12:10			
	⑥キリスト教音楽史B	火	3	13:00～14:30			
	⑦キリスト教と美術B	月	3	13:00～14:30			
	⑧キリスト教カウンセリング論	火	4	15:20～16:50			
	⑨キリスト教と日本社会B	木	4	15:20～16:50			
	⑩キリスト教と福祉活動の実践B	火	3	13:00～14:30			
	⑪地域社会論	火 金	4	15:20～16:50			
	⑫ヨーロッパ中世・近世史	火 木	3 2	13:00～14:30 10:40～12:10			
	⑬歴史と社会	火	1 2	9:00～10:30 10:40～12:10			
	⑭比較文化特殊講義②	木 金	4	15:20～16:50			
	⑮ファンタジー論	月	4 5	14:40～16:10 16:20～17:50			
	⑯社会老年学	月	4	14:40～16:10			
	⑰精神障害リハビリテーション論	木	5	17:00～18:30			
	⑱福祉心理学	水	3	13:00～14:30			
尚美学園大学	社会学概論	月	2	1時限 9:00～10:30 2時限 10:40～12:10 3時限 13:00～14:30 4時限 14:40～16:10 5時限 16:20～17:50	対面授業 ・社会情勢や担当教員の都合により、オンライン授業(オンデマンド)の可能性あり ※オンライン受講時はインターネット通信環境及び接続可能な端末が必要 授業に関する連絡は本学ポータルシステムを通じて行い、授業によっては各自の端末を持参の場合あり	10,000円	8月17日(月) ※16:30まで
	日本美術史概論	火	1				
	社会福祉Ⅱ	木	4				
	歴史	金	1				
	画像と映像の基礎	金	3				
	ポピュラー音楽史	金	4				
東京国際大学	戦略的マネジメント・コントロール	火・金	2	10:55～12:40	対面授業	10,000円	8月17日(月)
埼玉県立大学	①総合文化研究A*日本	月	2	1時限：9:00～10:30 2時限：10:40～12:10 3時限：13:00～14:30 4時限：14:40～16:10 5時限：16:20～17:50	・①～⑩ 原則、対面授業 対面授業においてもオンライン授業(オンデマンド含む)になる場合あり ・⑪ 対面授業とオンライン授業の選択が可能 ・⑧⑨ からだを動かす回あり その際は、動きやすい服装(ジャージ・体育館シューズ)が必要 ・④⑩ 授業中に「Webclass」を使用します。ノートパソコンやタブレットなどインターネットにアクセスできるものをご持参ください。 ※全ての科目でインターネット授業支援システム「Webclass」を利用し連絡を行う場合あり	8回相当 6,000円 15回相当 10,000円	8月31日(月)
	②文化人類学	月	5				
	③倫理学	月	5				
	④老年看護学Ⅰ(総論)	火	3				
	⑤社会福祉の原理と政策Ⅰ	火	5				
	⑥保育内容「言葉」の指導法	火	5				
	⑦免疫学	水	2				
	⑧幼児と健康	木	1				
	⑨幼児と表現(身体表現)	木	3				
	⑩ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	金	4				
	⑪ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	金	5				
文教大学	地理学	月	3	13:10～14:40	原則、対面授業 オンライン授業(オンデマンド含む)になる場合あり 全ての授業で、インターネット授業支援システムmanabaを使用 インターネットにアクセスできる端末と通信環境が必要	10,000円	8月17日(月) ※13:00厳守
	ボランティア論Ⅱ	月	3	13:10～14:40			
	演劇論Ⅰ	金	1	9:10～10:40			
	文学	金	1	9:10～10:40			
	障害児教育思想史	金	2	10:50～12:20			

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
埼玉東萌短期大学	心理学	火	5	16:30～18:00	対面授業	10,000円	8月28日(金)
	美術鑑賞	水	5	16:30～18:00			
	文学入門	金	5	16:30～18:00			
国際学院埼玉短期大学	食品学各論	金	4	14:40～16:10	対面授業	10,000円	8月24日(月)
	言葉領域指導法	木	3	13:00～14:30			
	特別支援保育 I	水	3	13:00～14:30			
埼玉大学	環境経済学	火	7	19:40～21:10	授業期間14週のうち、 対面授業のほかオンデマンド授業1回以上あり	9,800円	8月30日(日)
浦和大学	ジェンダー論	水	2	10:40～12:10	対面授業	10,000円	8月21日(金)
	睡眠文化論	金	4	14:40～16:10			
城西大学	近世の女性史	月	3	1時限 9:15～11:00 2時限 11:10～12:55 3時限 13:45～15:30 4時限 15:40～17:25 5時限 17:35～19:20 ・時間帯は変更される 場合があります。	対面授業 ※教室に御自身のノートパソコン等インターネットに接続できる端末を持参していただく場合があります。	16,000円	8月21日(金)
	公立文化施設論	金	2				
	経営分析Ⅱ	木	3				
	ビジネスプランニングⅡ	火	3				
	身近な自然科学B	水	1				
	実解析Ⅱ	木	3				
	漢方薬	火	1				
	化粧品・香粧品学B	火	2				
日本栄養大学 (旧:女子栄養大学)	食品表示・規格論	水	1	9:10～10:50	対面授業	10,000円	8月31日(月)
	和食文化論	火	4	15:20～17:00			
西武文理大学	流通システム論	月	1	9:30～11:00	対面授業 ・一部オンライン形式などの変更あり	10,000円	9月4日(金)
	公益事業論	火	2	11:15～12:45			
	経済体制論	水	3	13:30～15:00			
	広告論	金	1	9:30～11:00			
十文字学園女子大学	日本文学史C	火	2	1限目 9:00～10:30 2限目 10:40～12:10 3限目 13:00～14:30 4限目 14:40～16:10 5限目 16:20～17:50	対面授業 ・状況によりオンライン授業に切り替える可能性あり	10,000円	8月17日(月)
	放送文化と日本語	火	2				
	日本と世界の食文化	火	4				
	子どもの心理臨床	火	4				
	日本語音声学	木	1				
	食医学	木	3				
	日本語学研究A	金	2				
	表現活動(応用)	金	3				
東京電機大学	インテレクチュアルヒストリー特論 (大学院科目)	月	2	1時限 9:20～10:50 2時限 11:05～12:35 3時限 13:45～15:15 4時限 15:30～17:00	鳩山キャンパスでの 対面形式 ・状況によりオンライン形式となった場合、受講を中止 ※授業は全14回を予定 15回目の授業は本学学生向けのオンデマンド講義となります。	10,000円	8月21日(金)
	情報ネットワーク概論	月	4				
	戦争と平和の歴史	水	3				
	機器分析	木	3				
	科学技術と経済	金	2				
	多文化コミュニケーションB	金	3				
	無機・分析化学	金	4				

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
埼玉工業大学	工業力学及び演習※	隔週木 毎週木	1 2	1時限 9:10～10:50 2時限 11:00～12:40 3時限 13:25～15:05 4時限 15:15～16:55 5時限 17:05～18:45	対面授業 ※印の授業は2限続きの授業 1限は隔週(月2回)、2限のみの週は 演習授業の予定	10,000円	8月19日(水)
	工学倫理	木	3				
	環境の科学	木	3				
	生活の科学	金	2				
	光エレクトロニクス	水	1				
	線形代数およびコンピュータ演習	金	4				
	ビジネス関連法	木	2				
	知覚心理学(知覚・認知心理学Ⅰ)	火	3				
東都大学	地域と食	水		13:15～14:45	対面授業	10,000円	9月4日(金)
文京学院大学	1. 権利擁護を支える法制度	火	4	1限 9:00～10:40 2限 10:50～12:30 3限 13:20～15:00 4限 15:10～16:50 5限 17:00～18:40	対面授業 No.5～9は集中授業形式で実施 詳細な授業日程は64,65ページ をご覧ください	10,000円	9月1日(火)
	2. 教育の思想と歴史	月	4				
	3. 臨床心理学概論Ⅱ	火	1				
	4. 障がい者スポーツ概論	金	3				
	5. 運動学Ⅰ	集中 授業 形式					
	6. 物理療法学Ⅰ						
	7. 発達期作業療法学演習Ⅱ						
	8. 作業分析学						
	9. 神経系作業療法評価学						
日本工業大学	環境とエネルギー	水	1	9:00～10:40	対面授業 ・社会情勢や諸般の事情により 変更や中止になる場合あり	10,000円	8月31日(月)
	音響・画像処理	木	2	10:50～12:30			
	電力発生技術	月	3	13:20～15:00			
	感性情報工学	水	3	13:20～15:00			
	経営情報システム	水	1	9:00～10:40			
	世界遺産とアジアの建築	木	2	10:50～12:30			
	健康科学	火	1	9:00～10:40			
	社会の仕組みと経営の仕組み	金	2	10:50～12:30			
淑徳大学	国際関係と日本外交 (第3クォーター)	遠隔授業科目のため曜日・時限等は未定 (クォーター制度を導入している学部・科目)			※すべての授業回を遠隔授業で実施 (授業に関するお知らせはGoogleク ラスルームを通じ連絡します)	10,000円	8月19日(水)
武蔵丘短期大学	生涯スポーツ論	火	1	9:20～10:50	対面授業 都合によりオンデマンド授業の場合 あり	10,000円	9月4日(金)
	健康のスポーツ栄養学	水	1	9:00～10:50			
日本社会事業大学	社会福祉原論Ⅰ	月	5	16:20～17:50	原則対面授業 場合によっては、オンライン授業と の併用になる可能性あり	7,500円	8月31日(月)
	スクールソーシャルワーク	木	2	10:40～12:10			
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	金	2	10:40～12:10			
	子ども家庭福祉論Ⅱ	金	3	13:00～14:30			
	障害者福祉論Ⅱ	金	4	14:40～16:10			

【協定大学一覧】

	大学名	所在地
1	聖学院大学	上尾市
2	日本薬科大学	伊奈町
3	尚美学園大学	川越市
4	東京国際大学	川越市
5	東邦音楽大学	川越市
6	ものづくり大学	行田市
7	埼玉県立大学	越谷市
8	文教大学	越谷市
9	埼玉東萌短期大学	越谷市
10	国際学院埼玉短期大学	さいたま市大宮区
11	埼玉大学	さいたま市桜区
12	浦和大学	さいたま市緑区
13	城西大学	坂戸市
14	日本栄養大学	坂戸市
15	西武文理大学	狭山市
16	十文字学園女子大学	新座市
17	東京電機大学	鳩山町
18	埼玉工業大学	深谷市
19	東都大学	深谷市
20	文京学院大学	ふじみ野市
21	日本工業大学	宮代町
22	淑徳大学	三芳町
23	武蔵丘短期大学	吉見町
24	日本社会事業大学	東京都清瀬市

皆様の御参加お待ちしております

■ 受講者の皆さまの声を一部ご紹介します。

- ・ 埼玉県ホームページに掲載されていた講座名は、地理学でしたが、受講してみると歴史地理学で想定していたよりも参考になる内容で教養を高めることができたと思います。
- ・ 高齢者には「キョーイク」と「キョーヨウ」が必要で、この講座は「今日行く」所と「今日する用」が見事に満たしてくれてます。
- ・ 学生時代に勉強したかった分野を勉強することが出来、非常に有難く思います。感謝します。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

- ・ 自分が学生時代だった55年前と比べ、先生が神聖で丁寧、フレンドリー、講義はパワポ、内容は濃い、出席をカードで取っている等々、時代を感じました。
- ・ 初めて来ました。事務員さんが親切にしてくれて良かったです。心理学は難しかったのですが、先生が色々な授業の仕方でも、とても楽しく、休まずに行けました。学生さんたちがどこにいても挨拶してくれて嬉しかったです。

埼玉県福祉部高齢者福祉課

住所：埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話：048-830-3263 / FAX：048-830-4781